VELLFIRE

View Cars

2023年6月

快適とは。力強さとは。最高の自分とは。
かつての答えを置き去りにする、新たな答えが生まれた。
既成概念にとらわれないあなたを、再び唯一無二の体験へ。
ヴェルファイアとともに切り拓く道は、次のスタンダードになる価値観だ。

圧倒する。そのすべてを。

Photo：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。　■写真は合成です。

POINT FOR YOU

POINT 01

周囲を圧倒する存在感。

▶アグレッシブなエクステリアデザイン

POINT 02

考え抜かれた、おもてなし装備。

▶快適性を追求した後席空間

POINT 03

力強さと快適さを
両立した動的性能。

▶2.4L T24A-FTSターボエンジン

POINT 04

ドライバーの負担を減らし、
安心をサポートする先進テクノロジー。

▶トヨタ チームメイト

POINT 05

重厚なコンソールが
優越感をもたらす造形。

▶コックピット

POINT 06

車内の快適性をさらに広げる
次世代マルチメディア。

▶コネクティッド

DESIGN
デザイン

圧倒的な個性。刺激的な存在。それが、ヴェルファイアのスタイル。

Photo：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。

革新とエレガンスが宿る、先鋭的な後ろ姿。

Photo：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。

大胆さと力強さは、細部のマテリアルから放たれる。

Photo：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。

ドライバーの心を昂らせる刺激と満足感が漂う、重厚なコックピット。

Photo：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。内装色のサンセットブラウンは設定色（ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります）。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。

座ることの体験価値を、未体験ゾーンへ。まるでプライベートジェットのような空間。

Photo：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。内装色のサンセットブラウンは設定色（ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります）。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。

操ることも、くつろぐことも、心が満たされるように。

Photo：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。内装色のサンセットブラウンは設定色（ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります）。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■写真は合成です。 ■写真（右上）は停車中のイメージです。

そこにいるだけで、周りを圧倒するスタイル。

Photo：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ〈089〉はメーカーオプション。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は合成です。

上質であること。それ以上に、エグゼクティブという言葉が似合うこと。

Photo：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。内装色はブラック。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。

移動の快適性は、どこまで高められるか。その答えが、ここにある。

Photo：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。内装色はブラック。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。

3眼から放たれる、鋭い眼差し。

▶3眼LED ヘッドランプ（ハイ・ロービーム/ オートレベリング機能付） ＋ LED クリアランスランプ（デイタイムランニングランプ機能付）＋ LEDコーナリングランプ ＋ LED シーケンシャルターンランプ

LEDヘッドランプ（ハイ・ロービーム）、クリアランスランプ、フロントターンランプなどの機能を一体化した、高級感溢れる大型コンビネーションランプを採用。異形3眼LEDヘッドランプにより、夜間の視認性をさらに確保するとともに、力強い眼差しを印象づけます。

■写真はZ Premier（ターボガソリン・2WD）。

先進的に光る後ろ姿。

▶LEDリヤコンビネーションランプ

一文字に光を放つ大型リヤコンビネーションランプは後ろ姿に気品を感じさせます。アウターレンズ表面にはエアロスタビライジングフィンを設定し、優れた操縦安定性を確保しました。

安全への配慮を灯す光。

▶LEDハイマウントストップランプ

ブレーキ制動時の後続車への視認性確保と、デザイン性を調和させたハイマウントストップランプです。

立体的造形のスポークが表現する次世代エレガンス。

▶225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール（切削光輝＋ブラック塗装）

［Executive Loungeに標準装備］

品格を際立たせる塗装で、王道の高級感を表現。

▶225/65R17タイヤ&17×6½Jアルミホイール（スパッタリング塗装）

［Executive Loungeにメーカーオプション］

ダークな塗装で力強さと存在感を放つ専用アルミホイール。

▶225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール（ブラックスパッタリング塗装）

［Z Premierに標準装備］

精緻な多軸スポークで表現する端正なデザイン。

▶225/65R17タイヤ&17×6½Jアルミホイール（シルバーメタリック塗装）

［Z Premierにメーカーオプション］

■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

さらに力強く。存在感を極めたヴェルファイアに、心奪われる。

MODELLISTA

モデリスタパーツ（販売店装着オプション）
（株）トヨタカスタマイジング&
ディベロップメントの取り扱い商品です。

Photo：Z Premier〈ターボガソリン・2WD〉。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ〈089〉はメーカーオプション。 ■写真は販売店装着オプションのMODELLISTAエアロパーツセット、フロントグリル（スモークメッキ）、シグネチャーイルミブレード（スモークメッキ）、イルミルーフスポイラー（スモークメッキ）、20インチ アルミホイール&タイヤセット（セキュリティロックナット付）（MODELLISTA WingDancer X VII〈ブラック×ポリッシュ〉&MICHELIN PRIMACY4+）装着状態イメージです。 ■販売店装着オプションについて、詳しくは販売店におたずねいただくか、ACCESSORIES & AUDIO VISUAL & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。

随所に宿るホスピタリティ。すべては、エグゼクティブのために。

TOYOTA ORIGINAL Accessory

トヨタ純正用品（販売店装着オプション）
トヨタ自動車（株）の取り扱い商品です。

Photo：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ〈089〉はメーカーオプション。内装色はブラック。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は販売店装着オプションのサイドエンブレムイルミネーション（ホワイト）、イルミネーションセット（ダイヤモンドカット）、ヘッドレストピロー、フロアマットセット（エグゼクティブ）（エントランスマット付）、ラグマット装着状態イメージです。 ■写真の色や照度は実際とは異なります。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■販売店装着オプションについて、詳しくは販売店におたずねいただくか、ACCESSORIES & AUDIO VISUAL & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。

販売店装着オプションのサイドエンブレムイルミネーション（ホワイト）は、2023年9月の発売予定となります。

USABILITY

室内空間

大空間の隅々までに行き渡る特別感。それは、大切な人への愛情表現でもある。

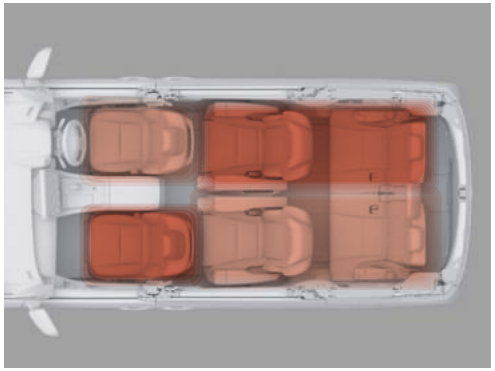
Photo：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。内装色はブラック。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は販売店装着オプションのフロアマット（エグゼクティブタイプ）装着状態イメージです。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。

■写真はExecutive Lounge。

よりパーソナルな空調を実現。

▶前後左右独立温度コントロールフルオートエアコン（排気ガス検知式内外気自動切替システム・S-FLOW：前席集中モード付）

運転席・助手席に加えて、後席でも左右独立した温度設定が行えるフルオートエアコンを設定。後席の空調を抑制するS-FLOW制御により、快適性と省燃費を両立します。



前後左右独立温度コントロールイメージ

フロントエアコンコントロールパネル

リヤエアコンコントロールパネル

■写真はExecutive Lounge。

■写真はExecutive Lounge。

後席で過ごす時間を、もっと快適に。

▶後席用のコンソール吹出し口

後席空間の快適性を高めるために、後席用のコンソール吹出し口を追加しています。

■写真はExecutive Lounge。

膝掛けいらずの後席空間。

▶リヤヒーターエアカーテン

リヤヒーターの吹出し口を左右のトリムに設定。温風のエアカーテンを作ることで、スライドドアを開けた時の冷気の侵入を抑え、足全体を包み込むように暖めます。

オレンジは、ヒーター加温箇所　■写真はExecutive Lounge。

冬のドライブを、手のひらから温める。

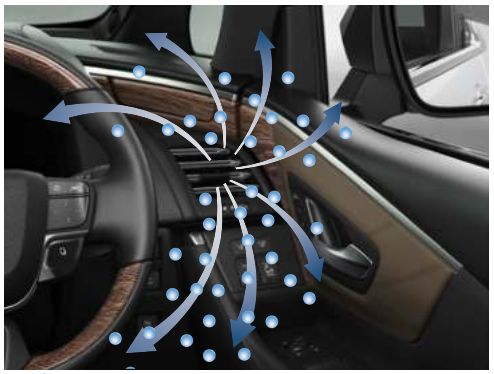
▶ステアリングヒーター

快適温熱シート＋ベンチレーション作動イメージ
オレンジは、ヒーター加温箇所
■写真はExecutive Loungeのセカンドシート。

細部への心配りが生み出す、くつろぎの時間。

▶快適温熱シート＋ベンチレーションシート（フロント・セカンドシート）

■Z Premier（セカンドシート）のアームレスト、オットマンは加温されません。



■写真はExecutive Lounge。

nanoe X

室内を快適な空気環境へ。

▶ナノイー X [*1]

ナノイーXは、ナノイーに比べて、効果の元であるOHラジカルをより多く含む微粒子イオンです。フロントは運転席側、リヤはセンターコンソール後部のエアコン吹出口から室内へ放出され、車室内を快適な空気環境に導くナノイーがさらに進化しました。

［Executive Loungeはナノイー X（フロント・リヤ）が標準装備。Z Premierはナノイー X（フロント）が標準装備］

［ナノイーの技術］

＜お肌や髪にやさしい弱酸性＞

＜ウイルス★・菌★★の抑制＞

＜脱臭★★★＞

★、★★、★★★車室空間での試験による約1時間の効果であり、実使用環境・実使用条件での結果ではありません。*2*3*4

●効果には個人差や作動条件による差があります。

*1.nanoe（ナノイー）=nano-technology+electric最先端のテクノロジーから生まれた“水に包まれている電気を帯びたイオン”のこと。

*2.試験機関：（一財）日本食品分析センター／試験方法：実車において付着したウイルス感染価を測定／抑制の方法：ナノイーを放出／対象：付着したウイルス／試験したウイルスの種類：1種類／試験結果：1時間で99%以上抑制。第20073697001-010号。報告書日付：2020年12月4日　*3.試験機関：（一財）日本食品分析センター／試験方法：実車において付着した菌数を測定／抑制の方法：ナノイーを放出／対象：付着した菌／試験した菌の種類：1種類／試験結果：1時間で99%以上抑制。第15038623001-0101号。報告書日付：2015年5月12日　*4.試験機関：パナソニック ホールディングス株式会社プロダクト解析センター／試験方法：実車において布に付着させたタバコ臭を6段階臭気強度表示法による検証／脱臭の方法：ナノイーを放出／対象：付着したタバコ臭／試験結果：1時間で臭気強度1.8以上低減。BAA33-150318-M35。

■nanoe、ナノイー及びnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。　■使用環境によってはナノイーの効果が十分に得られない場合があります。

■写真はイメージです。　■画面はハメ込み合成です。　■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。　■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

■写真はExecutive Lounge。

お好みに合わせて表示をカスタマイズ。

▶12.3インチTFT[*1]カラーメーター＋マルチインフォメーションディスプレイ（メーター照度コントロール付）

4つのテイスト（Casual/Smart/Tough/Sporty）と3つのレイアウトの中から、お好みに合わせて表示を変えられるメーター。マルチインフォメーションディスプレイは、同時に複数の情報が見られるよう、左/中央/右の3種類を表示します。また、カラーヘッドアップディスプレイ装着車は中央に地図を表示することも可能。ステアリングスイッチ操作で拡大表示に切り替えることもできます。

■写真はExecutive Lounge。

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影。

▶カラーヘッドアップディスプレイ

運転シーンに合わせて切り替えできる3つの表示モード（フル/スタンダード/ミニマム）をご用意しました。

フル：システムの作動状態を大きく、分かりやすく表示

スタンダード：コンテンツを下方に集約し、広い視界を確保

ミニマム：運転に集中するために必要最低限の情報を表示

■表示の明るさは周囲の明るさに応じて自動調節され（任意の操作も可能）、表示位置も任意で調整できます。

手元を見ることなく、スイッチ操作が可能。

▶タッチトレーサーオペレーション

ドライバーが触れているステアリングスイッチの位置を検出し、カラーヘッドアップディスプレイに操作ガイドを表示するタッチトレーサーオペレーションを採用。手元を見ることなく、前を見ながら、直感的に操作できます。

■表示の明るさは周囲の明るさに応じて自動調節され（任意の操作も可能）、表示位置も任意で調整できます。

■写真はExecutive Lounge。

直感的に操作できるインターフェース。

▶14インチディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plus

メニューへのアクセスのしやすさ、表示項目のわかりやすさを追求したディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusを採用しました。

＊1. TFT［薄膜トランジスタ］：Thin Film Transistor ■写真の計器盤と画面表示は機能説明のために通常の状態と異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。 ■表示される画面はグレードやオプション装着等により異なります。 ■画面はハメ込み合成です。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

ドライバー3名分のポジションを記憶・再現。

▶マイコンプリセットドライビングポジションシステム（ステアリング・シート・ドアミラー/3メモリー付）

運転席に、3名分のステアリング、シート、ドアミラーのポジションを記憶。乗るたびにその状態を再現します。

■写真はExecutive Lounge（内装色はブラック）。

ステアリングホイールから手を放さずに、さまざまな操作が可能。

▶ステアリングスイッチ（マルチインフォメーションディスプレイ・レーダークルーズコントロール・レーントレーシングアシスト・オーディオ・音声認識・ハンズフリー/静電式）

マルチインフォメーションディスプレイ内の表示切替や運転支援機能、オーディオなどの操作をステアリングから手を放さずに行うことができ、運転に集中できます。

デジタルミラーモード

鏡面ミラーモード

後方の安全確認をサポート。

▶デジタルインナーミラー

車両後方カメラの映像をインナーミラー内のディスプレイに表示。切替レバーを操作することで、鏡面ミラーモードからデジタルミラーモードに切り替えることができます。ヘッドレストや荷物などで視界を遮られずに後方を確認することが可能です。

［Executive Loungeに標準装備。Z Premierにメーカーオプション］

■走行前に必ずミラーの調整を行ってください。走行中は、デジタルインナーミラーの位置やディスプレイに表示される映像を調整しないでください。また、外部光による反射でディスプレイが見えにくい場合には、鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■体調・年齢などにより、ディスプレイに表示される映像に焦点が合うまで時間がかかる場合があります。また着雪や雨滴、汚れ等により映像が見づらくなる場合があります。その場合には鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■夜間や暗い場所などでは、映像の明るさを自動的に調整するため、特有のちらつきが発生する場合があります。

乗降時に、運転席が自動的にスライド。

▶パワーイージーアクセスシステム（運転席）

乗降時、ステアリングのオートチルトアウェイ&リターン機能と連動して運転席が自動的にスライド。スムーズな乗り降りをサポートします。

■写真はハイブリッド車。
左上：ブレーキホールドスイッチ　左下：電動パーキングブレーキスイッチ

パーキングブレーキの作動と解除が簡単に。

▶電動パーキングブレーキ

シフトレバーを「P」ポジションに入れると自動で作動し、ブレーキを踏みながら「D」ポジションなど「P」ポジション以外にシフトすると解除されるオート機能付です。オート機能はOFFにすることも可能です。

▶ブレーキホールド

「HOLD」スイッチを押し、システムONの状態にしておくことで、渋滞や信号待ちなどでブレーキを踏んで停車した時にブレーキを保持。アクセルを踏むと解除されます。

■画面はハメ込み合成です。 ■写真はイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

■写真はExecutive Lounge。

ドアストップした状態から簡単に開閉可能。

▶ワンタッチシーソースイッチ

トヨタ初*1

シーソータイプの開閉スイッチをスライドドアアウトサイドハンドルに装備。半分開いてドアストップした状態から直感的に開く/閉じるの操作ができるようになりました。

■写真はユニバーサルステップ装着車。

障子を開けるときの所作を織り込んだ、静かに心地よく開閉するパワースライドドア。

▶デュアルパワースライドドア（デュアルイージークローザー・挟み込み防止機能・ ワンタッチシーソースイッチ付）

高級車にふさわしいドアの開閉質感を求め、スライドドア開閉の一連動作すべての発音部を静粛化。さらに、障子を閉めた時の音の収束時間を定義して取り入れるなど、歯切れのよい澄み切った作動音を目指しました。

■写真はユニバーサルステップ装着車。

すべての人を快適に迎え入れる、優れたスライドドアの乗降性。

▶ユニバーサルステップ（スライドドア左右/メッキ加飾付）

トヨタ初*2

約820mmの広々とした開口幅のドア作動に連動して地上約220mmの位置にステップが出現。1歩目の高さを下げることでお子様や高齢者の方も楽に乗り降りできます。助手席側だけでなく、運転席側へのユニバーサルステップの設定はトヨタ初となります。さらに、夜間も安全にエスコートするため、ステップ照明をスライドドアトリムに配置しています。

［全車にメーカーオプション］

■写真はExecutive Lounge。

誰もが握りやすいロングアシストグリップ。

▶センターピラーロングアシストグリップ（左右）

5歳くらいのお子様も握りやすいロングアシストグリップ。グリップ部も620mmの長さを確保しています。

▶天井ロングアシストグリップ（セカンドシート左右）

2列目のシートスライドに対応できる315mmの長い固定式アシストグリップを配置しています。

■ソフトで上品な握り心地

センターピラーロングアシストグリップは合成皮革巻きを採用し高級感を演出。さらに、Executive Loungeでは天井ロングアシストグリップも合成皮革巻きとしています。

＊1. 2023年6月現在。 ＊2. 運転席側へのユニバーサルステップの設定がトヨタ初。2023年6月現在。 ■写真はイメージです。 ■数値は社内測定値。測定箇所により数値は異なります。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

■写真はExecutive Lounge。

機能性・収納性を両立するスマートな天井。

▶スーパーロングオーバーヘッドコンソール トヨタ初*1

これまで天井各所に点在していた照明や各種スイッチ類、エアコン吹出し口などの機能を車両センターに集約。すっきりした天井まわり、後席のどこにいても扱いやすい操作性を実現。

【照明】❶読書灯*2 ❷後席用LEDドームランプ ❸LEDルーフカラーイルミネーション
【空調】❹天井エアコン吹出し口 ❺リヤエアコンコントロールパネル
【操作】❻おもてなし集中スイッチ
【ユーティリティ】❼天井収納ボックス ❽後席ディスプレイ格納*2

夜でも快適に書類が読める読書灯。

▶読書灯

薄暗い車内でも快適に書類に目が通せる高輝度LEDを採用した読書灯。シートポジションにあわせて照射方向を前後に調整できるほか、4段階の照度調整も行えます。
［Executive Loungeに標準装備］

リビングモード
■写真はExecutive Lounge。

パーソナルモード照明
■写真はExecutive Lounge。

後席全体でも、個別でも照らせる照明。

▶後席用LEDドームランプ

室内全体を照らすリビングモードと、各席を照らすパーソナルモードを1つの室内照明で実現。明るさは4段階の明るさ調整が可能です。

■写真はExecutive Lounge。

全64色のライン照明が織りなす多彩な室内イルミネーション。

▶LEDルーフカラーイルミネーション（色替え＋調光機能付）

カラーLEDによる天井のライン照明は、基本14色＋カスタム50色の合計64色にもなる豊富なバリエーションを用意。天井のおもてなし集中スイッチやディスプレイオーディオのほか、Executive Loungeでは脱着式のリヤマルチオペレーションパネルや音声認識操作も可能*3です。

■写真はExecutive Lounge。

一箇所でまとめて操作できる楽々スイッチ。

▶おもてなし集中スイッチ

LEDルーフカラーイルミネーション、後席用LEDドームランプ、後席用パワーサイドサンシェード、スライドドアパワーウインドゥ、パワースライドドア、左右独立ムーンルーフが操作できるおもてなし集中スイッチ。

■写真はExecutive Lounge。

行き届いた収納でもう置き場に困らない。

▶天井収納ボックス

ソフトパックタイプのティッシュケースなどが収納可能*4。

後席の映像体験を、さらに大画面で。

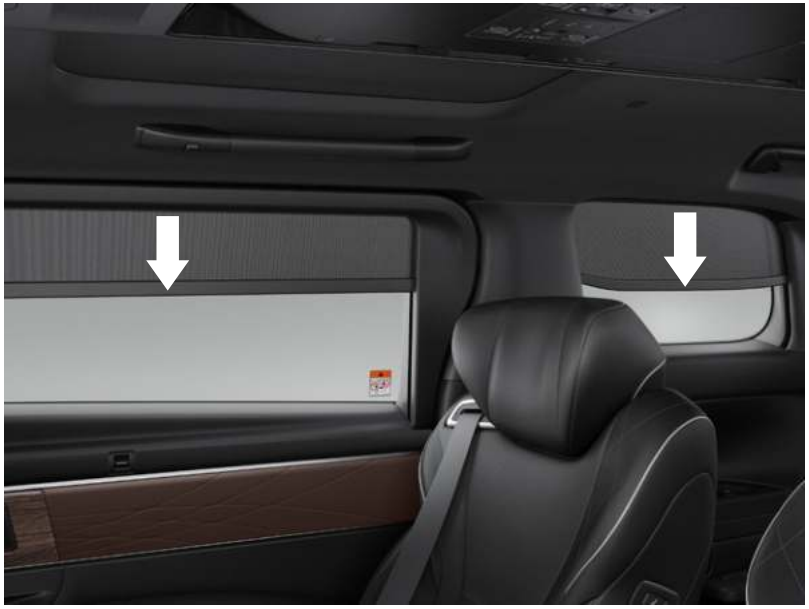
▶14インチリヤシートエンターテインメントシステム

14インチの後席用ディスプレイには、TVやスマートフォンの映像をより鮮明に表示。また、接続したHDMI-CEC 対応機器をリモコンで操作できます。
［Executive Loungeに標準装備］

■後席から音声認識を使った操作が可能 トヨタ初*1

電源ON、選局、音量などを後席から音声で操作可能。電源OFF状態でも「Hey, トヨタ、TVつけて」と発話するだけでディスプレイをオープンしてTVをつけるところまで自動で行います。

＊1. 2023年6月現在。 ＊2. Executive Loungeに標準装備。 ＊3. T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要です。初度登録日より5年間無料（6年目以降有料）です。 ＊4. ティッシュケース（ソフトパックタイプ）のサイズによっては収納できない場合があります。 ■画面はハメ込み合成です。 ■写真の色や照度は実際とは異なります。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。



■写真はExecutive Lounge。

日本ならではの所作を表現。

▶後席用パワーサイドサンシェード（スライドドアガラス・リヤクォーターガラス）

トヨタ初*1

「遮光しつつ景色も楽しめる」をテーマに下降タイプのサイドサンシェードを設定。作動音の静粛化に加え、閉じきる直前はゆっくりと動かす、障子を閉じる時のマナーを参考にした日本ならではの所作を制御によって表現しています。シェードはしっかり遮光できるほか、電動でお好みの位置に止められます。さらに、後席からだけでなく、音声認識操作*2や前席からの一括操作が可能です。

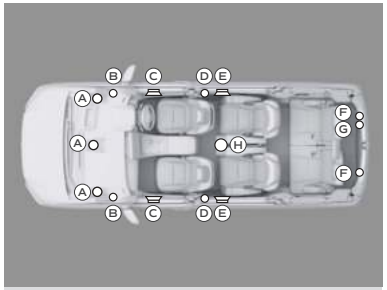
■写真はExecutive Lounge。

左右席でそれぞれに開閉できる。

▶左右独立ムーンルーフ（電動シェード＆挟み込み防止機能付）

スーパーロングオーバーヘッドコンソールにあわせて、2列目の右席と左席にそれぞれ配置した新開発の左右独立ムーンルーフ。電動シェードはワンタッチでオート開閉します。さらに、後席からだけでなく、音声認識操作*2や前席からの一括操作も可能です。

■ガラス自体は開閉しません。



Ⓐ インパネ9cmミッドレンジ
Ⓑ フロントピラー2.5cmホーンツィーター
Ⓒ フロントドア8×9inchウーハー
Ⓓ スライドドア2.5cmホーンツィーター
Ⓔ スライドドア17cmウーハー
Ⓕ バックドア9cmミッドレンジ
Ⓖ バックドア22.4cmサブウーハー
Ⓗ ルーフ9cmミッドレンジ

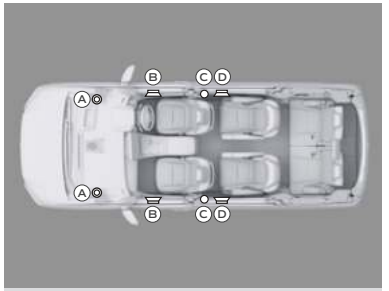
スピーカー配置図

広い室内を、迫力と臨場感のある音響空間に。

▶JBLプレミアムサウンドシステム（15スピーカー/12chオーディオアンプ）

高性能な12chアンプにより、広い室内空間で最適な音質を確保したJBLのサウンドシステムです。フロントピラーや後席スライドドアにホーンツィーターを、バックドアにサブウーハーを設定するなど、15のスピーカーを最適にレイアウト。高音から低音までしっかりと感じることができる表現力と音の力強さ、拡がりを追求しています。
［Executive Loungeに標準装備］

■“JBL”はHarman International Industries, inc.の商標です。



Ⓐ インパネ9cm Coaxミッドレンジ/ツィーター
Ⓑ フロントドア18cmフルレンジ
Ⓒ スライドドア2.5cmツィーター
Ⓓ スライドドア16cmフルレンジ

スピーカー配置図

室内に拡がる上質なサウンド。

▶10スピーカー

原音の忠実な再生を追求した、シンプルかつ上質なサウンドシステム。豊かな重低音や繊細な中高音が車内を満たします。
［Z Premierに標準装備］

■日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にロゴを冠しています。 ■トヨタ自動車（株）と複数の日本オーディオ協会会員企業による協業によりハイレゾ定義に準拠した製品となっております。一部スピーカーの変更/オーディオの変更をした際には、ハイレゾ音質をサポートしません。

＊1. 2023年6月現在。 ＊2. T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要です。初度登録日より5年間無料（6年目以降有料）です。 ■装備類の詳しい設定につきましては、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

折りたたみ式サイドテーブル

ひとクラス上の座り心地。

▶エグゼクティブパワーシート［セカンドシート］

シート表皮には、上質な肌触りのプレミアムナッパ本革を採用しました。前後シートスライド（手動）は、最大530mmが可能です。前後席間の距離は1,315mm、ウォークスルー幅も175mmを確保。アームレストには、リクライニングを倒しても肩を張らずにリラックスして腕を置けるように肘を置きやすい弓なり形状を採用したほか、快適温熱シート＋ベンチレーションシートも設定し、さらなる心地よさも追求しました。さらに、電動でオットマンとリクライニングの操作が行えるほか、アームレストにはフタ付カップホルダーとポケット、シート間に折りたたみ式サイドテーブルを設定しています。
［Z Premierに標準装備］

■数値は社内測定値。測定箇所により数値は異なります。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■装備類の詳しい設定につきましては、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

スライド操作に、快適性を。

▶パワーロングスライド 世界初*1

セカンドシートの前後スライドを電動で快適に操作できます。着座する乗員の有無によってスライド速度を制御。乗員がいない場合は、スライド速度を上げて、素早くシートアレンジすることが可能です。また、マニュアルウォークイン機構も設定し、3列目への素早い乗り降りも可能です。

[Executive Loungeに標準装備]

オレンジは、ヒーター加温箇所

肘も足元も温めて、さらに快適に。

▶オットマン&アームレストヒーター トヨタ初*2

エグゼクティブラウンジシートには、トヨタとして初めてアームレストとオットマンに快適温熱シートの加温範囲を拡大しヒーターを搭載。乗員の快適性を高めます。

[Executive Loungeに標準装備]

Executive Lounge

移動を至福に。唯一無二のひとときを。

最上級グレード、エグゼクティブラウンジのセカンドシートには、快適に操作できるパワーロングスライド、伸ばした脚をゆったりと受けとめるパワーオットマン(伸縮機構付)、心身の疲れを癒すリフレッシュシート、安楽姿勢を追求したリクライニング、屋久杉のうずら杢がモチーフの加飾をあしらった回転格納式サイドテーブルなど、極上の心地よさを叶える機能を採用しています。またサードシート使用時も、シンプルなスイッチ操作でスムーズに乗降できます。

*1. 2023年6月現在、トヨタ自動車調べ。480mm以上のロングスライドで電動と手動の操作が行えるシステムが世界初となります。 *2. 2023年6月現在。 ■写真はイメージです。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■装備類の詳しい設定につきましては、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

多彩な機能の操作を、指先ひとつで。

▶リヤマルチオペレーションパネル（脱着式）

空調、オーディオ、照明、サンシェード、シート機能など、後席の多彩な機能を5.5インチのタッチディスプレイで操作。スマートフォンのような使いやすさを追求したほか、脱着式としたことで車外への持ち出し警報ブザーも搭載しました。

［Executive Loungeに標準装備］

直感的にシートを操作。

▶シート操作スイッチ

アームレスト内側にシート操作スイッチを配置。直感的な形状でブラインド操作が可能です。

①リクライニング ②スライド/チルト ③オットマン
④ベンチレーション ⑤ヒーター ⑥Smart Comfort
⑦ニュートラルポジション

［Executive Loungeに標準装備］

気持ちに寄り添い後席空間を整える。

▶Smart Comfort

シーンに応じてシート姿勢や空調、明るさをリヤマルチオペレーションパネル（脱着式）からワンタッチで一括統合制御。お客様の気持ちに寄り添う4つのモード（Dream/Relax/Focus/Energize）とフルカスタマイズ可能なモード（My Original）を用意しています。My Originalへのモード切替は、アームレスト内側のスイッチでも可能です。

［Executive Loungeに標準装備］

■気持ちに寄り添うモード制御

Dream：温かめの空調と明るさを抑えた空間で、至福の時を演出
Relax：温かめの空調と安らぎを感じる照明で、くつろぎの空間を演出
Focus：涼しめの空調と爽やかな照明で、集中しやすい空間を演出
Energize：シートの温熱刺激と高揚感が高まる照明で、活力が湧く空間を演出
My Original：あなただけのお気に入りの空間を演出

極上の休息を。

▶安楽姿勢の追求

リクライニング使用時に発生しやすい前滑りを防ぐため、座面の高さを最適化しました。加えて、座面前部の高さを調整できる電動チルトを追加し、最適な座面角を実現。電動で前後150mmの伸縮調整が可能なオットマンにより、大柄な乗員でもかかとまでしっかり支えることができます。

［Executive Loungeに標準装備］

出したまま乗り降りも可能。

▶回転格納式テーブル
（防汚処理付バニティミラー付/各席1個）

車両センター側アームレストに格納テーブルを設定。航空機や鉄道で馴染みのある格納方式を採用し、90°水平回転することでテーブルを出したまま乗り降りできます。さらに、天板内側には防汚機能付バニティミラーも採用しました。

［Executive Loungeに標準装備］

▶後席の音声認識操作

Executive Loungeでは前席に加えて後席でもLEDルーフカラーイルミネーション、後席パワーサイドサンシェード、左右独立ムーンルーフなどの音声認識操作が可能です。*1

［Executive Loungeに標準装備］

エアブラダー（空気袋）配置図

背中からリフレッシュ。

▶リフレッシュシート

背もたれおよび、座面内のエアブラダー（空気袋）を膨張させることで、乗員の背中から大腿部までを押圧し、心身のリフレッシュに寄与します。

［Executive Loungeに標準装備］

ショーファーカーとして後席をもてなす。

▶おもてなし運転席スイッチ

パワースライドドアの開閉スイッチとセカンドシートをニュートラル状態へと戻す操作スイッチを、運転席側ドアトリムに配置。ショーファーカーとしての機能も兼ね備え、後席の乗員により快適な時間を過ごしてもらうことができます。

［Executive Loungeに標準装備］

＊1. T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要です。初度登録日より5年間無料（6年目以降有料）です。 ■画面はハメ込み合成です。 ■写真はイメージです。 ■装備類の詳しい設定につきましては、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

フレキシブルにアレンジ。

▶シートアレンジ

通常乗車時

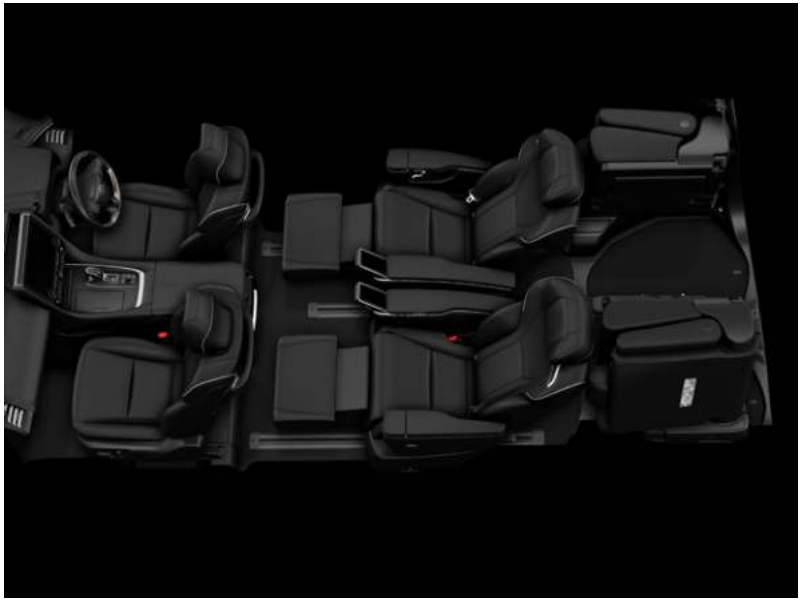
フロント・セカンドフルフラットモード

リヤシートフルリクライニングモード

4人乗車＋荷室モード

■写真はExecutive Lounge。 ■荷物の大きさや形状によって積載できない場合があります。詳しくは販売店にてご確認ください。 ■サードシート格納時は、中央席のヘッドレストを外して操作してください。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■通常以外のシートアレンジをすると走行できない場合や、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。 ■走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■装備類の詳しい設定につきましては、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

最大積載モード



リラックス＋荷室モード

スーパーリラックスモード

トライアングルモード

■写真はExecutive Lounge。 ■荷物の大きさや形状によって積載できない場合があります。詳しくは販売店にてご確認ください。 ■サードシート格納時は、中央席のヘッドレストを外して操作してください。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■通常以外のシートアレンジをすると走行できない場合や、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。 ■走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■装備類の詳しい設定につきましては、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

■写真はExecutive Lounge。ユニバーサルステップ装着車。

スイッチ操作で、ラクラク開閉。

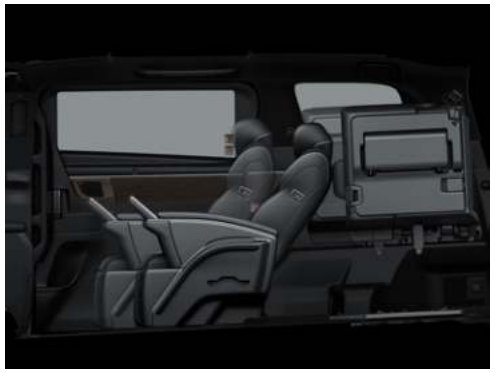
▶パワーバックドア（バックドアイージークローザー・挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能・パワーバックドアスイッチ〈車両サイド・バックドア下端〉付）

パワーバックドアの開閉スイッチを車両側面両側に配置。車両の横に立って操作できることで、後ずさりすることなくドア開度を確認しながら、任意の位置で安全に停止させることができます。

外からシート位置を操作。

▶デッキサイドセカンドパワーシート操作スイッチ

Executive Loungeでは、セカンドシートのスライド&リクライニング操作が行えるスイッチをデッキサイドにも配置。バックドア側から荷室を拡げることができます。
［Executive Loungeに標準装備］



■写真はExecutive Lounge。

シート跳ね上げ位置を2カ所に。

▶5:5分割2ポジションスペースアップシート

世界初*1

最大荷室幅を確保できるこれまでのニュートラルポジションだけでなく、リヤモースト（最後方）位置でもサードシートの跳ね上げを可能にしています。これにより、セカンドシートを一番後ろまで下げてリクライニングした状態でも、荷室スペースの拡大が可能です。

*1. 2023年6月現在、トヨタ自動車調べ。 ■挟み込み防止機能は、挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時は十分にご注意ください。 ■サードシート格納時は、中央席のヘッドレストを外して操作してください。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

■写真はExecutive Lounge。　荷物積載イメージ

広くて使いやすい。

▶ラゲージスペース

薄型のサードシートにより、スペースアップ時の荷室幅を確保。また、ラゲージ床下に大容量の床下収納を設定することで、観葉植物など高さのある荷物の収納性も優れています。

夜間でも安心。

▶ラゲージルームランプ（3個/バックドア連動）

バックドアの開閉と連動して光るLED照明を採用。ラゲージルーム左右とバックドアの3点から荷室や足元を明るく照らし、夜間の作業性を向上させます。

デッキボード折りたたみ使用時

デッキボード取り外し時

デッキボード装着時

スペアタイヤ装着時

床下にも、大容量の収納スペース。

▶サードシートスライド機構付ラゲージ床下収納＋脱着折りたたみ式デッキボード

サードシートのスライド機構を実現しながら、大容量の床下収納を確保。デッキボードは脱着折りたたみ式を採用。荷物の出し入れがしやすく、使い勝手にも優れています。

■サードシート格納時は、中央席のヘッドレストを外して操作してください。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■荷物の大きさや形状によっては入らない場合があります。詳しくは販売店にてご確認ください。 ■走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

UTILITY

Ⓐ助手席コンソールサイドトレイ

Ⓑ運転席・助手席カップホルダー
■写真は運転席。

Ⓒセンターコンソールカップホルダー（2個）

Ⓓグローブボックス（照明付）

Ⓔフロントドアポケット＆ボトルホルダー

Ⓕセンターコンソールボックス
（両側オープン/照明付）

Ⓖスライドトレイ式足元収納
（フロントシート後方）

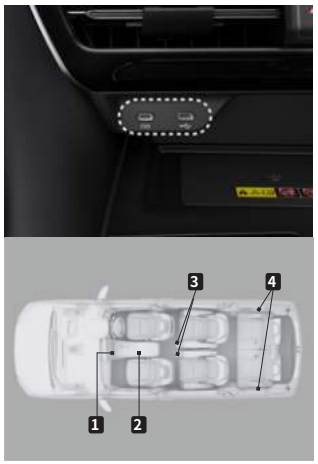
Ⓗセンターコンソールリヤボックス

Ⓘおくだけ充電/コンソールアッパートレイ

Ⓙスライドドアボトルホルダー
Ⓚリヤクォータートリムボトルホルダー＆トレイ
Ⓛシートバックポケット（運転席・助手席）
Ⓜエコバッグフック（運転席・助手席シートバック）

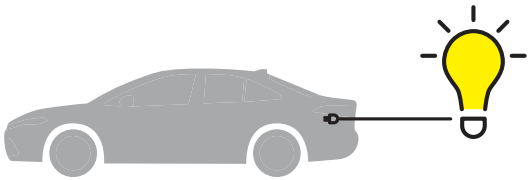
おくだけ充電

■ご利用は、ワイヤレス充電の規格Qi（チー）に対応した一部の機器、もしくはQiに対応したアクセサリーを装着した機器などに限られます。Qi認証の取得の有無はWireless Power Consortiumのホームページでご確認できます（https://www.wirelesspowerconsortium.com/）。 ■トレイ寸法（約93mm×約183mm）を超えるQi対応機器（アクセサリー類を含む）は、トレイに置くことができないため、充電はできません。 ■機器によっては正常に作動しない場合やご注意いただきたい項目があります。ご使用になる前に必ず取扱書をご覧ください。 ■「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。
⚠注意：植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おくだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電動作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。



充電用USB端子（Type-C）
［1列目］
1 センターコンソール前部（2個 *1）
2 センターコンソールボックス内部（1個）
［2列目］
3 エグゼクティブラウンジシート（左右各1個）
3 エグゼクティブパワーシート（左右各1個）
［3列目］
4 リヤクォータートリムトレイ（左右各1個）
■写真はコンソールアッパートレイ上部。

*1. 1個は充電用/通信用。 ■写真はExecutive Lounge。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。



ガソリンを
電気に変換！
災害時に
役立つ電源！

電力供給時間

約5.0日

（ガソリン満タン／消費電力400W時）

※ヴェルファイア（2.5L ハイブリッド車）の場合

センターコンソール後部　ラゲージルーム右側

停電などの非常時に電気製品が使える。

▶アクセサリーコンセント（AC100V・1500W/非常時給電システム付/センターコンソール後部1個・ラゲージルーム右側1個）

コンセント（AC100V・1500W）をセンターコンソールボックス後部とラゲージルーム右側に設置。非常時給電システムを使用することで、災害などによる非常時に電力が必要な時、車両の走行機能を停止した状態で、AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できます。

［ハイブリッド車に標準装備］

コンセントを安全にお使いいただく上での注意事項

●AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用してください。規定容量を超える電気製品を使用すると、保護機能が働き、給電機能が停止することがあります。　●複数の電気製品に給電する場合、電気製品によっては正常に作動しない可能性があります。その場合は、単独で電気製品を使用してください。　●使用する電気製品によっては、大きな電流が流れ、瞬間電力が1500W を超える時があります。この場合、保護機能が働き、給電機能が停止することがあります。

■正しく作動しないおそれがある電気製品

次のようなAC100V の電気製品は、消費電力の合計が1500W 以下でも正常に作動しないおそれがあります。

●起動時の電力が大きい電気製品　●取扱説明書などに記載されている消費電力よりも大きな供給電力を必要とする電気製品　●精密なデータ処理をする計測機器　●きわめて安定した電力供給を必要とする電気製品　●タイマー設定する機器など、コンセントの出力が連続して必要な電気製品

●アイドリングストップ条例について

駆動用電池の残量減少などにより、自動でエンジンが始動し、充電を行います。一部の自治体では、駐車または停車中にエンジンを始動した場合、条例にふれる可能性があります。アクセサリーコンセント、非常時給電システムの使用については関係する自治体に確認した上で、適切に使用してください。

■接続する電気製品について

●使用する電気製品に付属の取り扱い説明書や、製品に記載されている注意事項を必ずお守りください。　●車両の状態によっては、一時的に給電機能が停止することがあります。　●工場出荷時、車両側の電源周波数は、50Hz に設定されています。コンセントと電源周波数が異なる電気製品を使用しないでください。誤作動や故障などの原因になるおそれがあります。電気製品によっては、電源周波数の切りかえ（50/60Hz）機能があるので、車両と電気製品の電源周波数を同じにしてください。車両側の電源周波数切りかえが必要な場合は、トヨタ販売店にご相談ください。　●コンセントは、照明器具などの電気製品と直接接続して使用するものです。家屋などへ電気を供給する発電機として使用しないでください。また、家屋などに設置されている非常時の給電システム（外部電源と接続ができる専用設備、外部電源からの供給回路が電力会社からの電気配線と分離されている設備など）に使用する場合は、当該システムの製造業者または販売業者にご相談ください。　●駆動用電池の残量減少により、自動的にガソリンエンジンが作動します。車庫内など換気が悪い場所や囲まれた場所（雪が積もった場所）などでは、酸素欠乏や排気ガスの充満、滞留を防ぐため、給排気を可能とする関連装置などを適切に設置して、使用してください。設置できない場合は使用しないでください。　●暖房器具などの電気製品を使用して車中に泊まる際は、十分注意してください。給電システムの自動停止などにより、電気製品が意図せず停止するおそれがあります。

ドアと窓を閉めたまま
電源コードを出して給電。

▶外部給電アタッチメント

野外でも安心して給電できるよう、ドアと窓を閉めたまま電源コードが出せる外部給電アタッチメントを設定。車内への虫などの異物の侵入や、雨天時の水の浸入を予防します。

［ハイブリッド車に標準装備］

■外部給電アタッチメントは、サードシートスライド機構付ラゲージ床下収納に収納されています。

トヨタの給電について詳しくはこちら

■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

PERFORMANCE

走行性能

力強いパワーが生み出す、優雅な乗り心地。快適な移動の、頂点を目指した走り。

Photo（左）：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ〈089〉はメーカーオプション。ユニバーサルステップはメーカーオプション。　Photo（右）：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。　■写真は合成です。

大空間デザインと
快適な走りを支えるボディ。

▶TNGA[*1]プラットフォーム/高剛性ボディ

TNGAの新プラットフォームをヴェルファイアに最適化。ロッカーストレート構造に床下Vブレースを追加したほか、ボディ骨格に2種類の構造用接着剤を最適塗布することでボディの変形を効率よく抑制し、優れた操縦安定性と不快なシート振動の低減を実現しています。

フロント　■写真はExecutive Lounge（ハイブリッド・2WD）。

リヤ　■写真はExecutive Lounge（ハイブリッド・2WD）。

しなやかに振動を吸収。

▶サスペンション

フロントにはTNGA用のマクファーソンストラット式、リヤにはダブルウィッシュボーン式を採用。ミニバン特有の不快な振動の低減と走行時のフラット感を高次元で両立させ、高級セダンレベルの快適な乗り心地を実現しています。また、レスポンスの良い初期操舵応答性や、ロール感を抑えたスムーズで安定感のあるコーナリング挙動を実現。高速道路での安心感ある直進安定性も確保しています。

しっかり感としなやかさを両立。

▶周波数感応型ショックアブソーバー

路面からの振動に応じて減衰力を機械的に可変させることで、しっかり感のある操縦安定性と、振動を吸収するしなやかな乗り心地を高次元で両立します。

■写真はExecutive Lounge。

包み込まれる触感のあるセカンドシート。

▶低反発フォームパッド

肌に伝わる振動の低減と包み込まれる触感を実現するために、シートバックとアームレストに低反発フォームパッドを採用。また、シートクッションには座圧分散性が高いウレタンを採用することで、腰の安定感を高めて身体を揺れにくくし、長時間でも疲れにくい座り心地を実現しています。
［Executive Loungeに標準装備］

セカンドシートの振動をしっかり遮断。

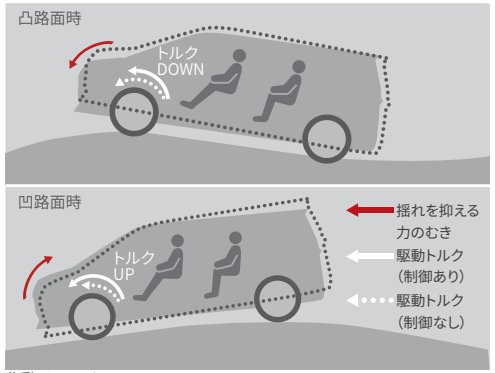
▶防振ゴムブッシュ トヨタ初[*2]

クッションフレームの取付部にゴム製のブッシュを配置した防振構造を採用。シートバック共振周波数をサスペンションやボディ骨格の共振周波帯から離すことで、振動レベルを低減しています。

心地よい静けさを追求。

▶静粛性

めざしたのは、大空間のゆとりとともに快適にくつろげる「心地よい静けさ」。そのために、心地よいと感じる静けさとは何か、周波数ごとの音圧レベルに落とし込んで定義しながら、低周波域のロードノイズと高周波域の風切音の低減に取り組みました。「音を入れない」「音を遮る」「音を吸音する」の3つのステップで実施することで、音色バランスの取れた静かさを実現しています。

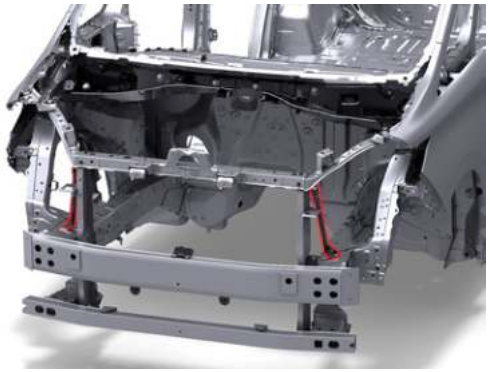


作動イメージ

車体の縦揺れを抑制したフラットな乗り心地。

▶ばね上制振制御

路面の凹凸に応じて、モーター（ハイブリッド車）・エンジン（ターボガソリン車）のトルクをリアルタイムに制御。車体の上下の縦揺れを抑制する効果を最大限にまで高め、サスペンションでは難しい、ばね上の初期の動き出しを止め、フラット感のさらなる向上に貢献しています。



走り出しから気持ちよく。

▶フロントパフォーマンスブレース

走りの味を引き出すために、ヴェルファイアには専用のボディ剛性部品を追加。ラジエターサポートとサイドメンバーをつなぐブレースの形状を最適化することで、フロントの応答性を向上させました。走り出しから車両がしっかり動く、走りの気持ち良さを実現しています。

＊1. TNGA：Toyota New Global Architecture　＊2. 2023年6月現在。　■写真はイメージです。　■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

■写真は2WD車。

優れた動力性能と低燃費を両立。

▶2.5Lハイブリッドシステム

高い熱効率・高出力を両立した「2.5Lダイナミックフォースエンジン」を搭載したハイブリッドシステムを新採用。エンジンによる高いレスポンス、電池性能を向上した駆動用電池、駆動力特性を見直したハイブリッドシステム制御を上手く使うことで、気持ちの良い走りと低燃費を高次元で実現しています。

低燃費、高出力、高レスポンスを追求。

▶2.5L A25A-FXS エンジン

高圧縮比・ロングストローク化に加え、吸気バルブの開閉タイミングを最適制御する「VVT-iE」や、筒内直噴と吸気ポート噴射の2つのインジェクターを持ち、高い燃焼効率を可能にする「D-4S」を採用。また、電動ウォーターポンプを備えた可変冷却システムや、低フリクションオイルなどにより、燃費性能も高めています。

システム最高出力[*1]

184kW（250PS）

2.5L ENGINE A25A-FXS ×
TOYOTA HYBRID SYSTEM II

＜Executive Lounge・2WD＞

WLTCモード 燃料消費率（国土交通省審査値）

17.5 km/L

市街地モード　：15.3km/L
郊外モード　：19.0km/L
高速道路モード　：17.6km/L

＜Executive Lounge・E-Four＞

WLTCモード 燃料消費率（国土交通省審査値）

16.5 km/L

市街地モード　：14.2km/L
郊外モード　：17.8km/L
高速道路モード　：16.9km/L

＜Z Premier・2WD＞

WLTCモード 燃料消費率（国土交通省審査値）

17.7 km/L[*2]

市街地モード　：15.6km/L[*2]
郊外モード　：19.3km/L[*2]
高速道路モード　：17.8km/L[*2]

＜Z Premier・E-Four＞

WLTCモード 燃料消費率（国土交通省審査値）

16.7 km/L[*3]

市街地モード　：14.4km/L[*3]
郊外モード　：18.1km/L[*3]
高速道路モード　：17.0km/L[*3]

■VVT-iE：Variable Valve Timing-intelligent by Electric motor（電動連続可変バルブタイミング機構［吸気側］）
■D-4S：Direct injection 4 stroke gasoline engine Superior version

V6を超える力強さを。

▶2.4L T24A-FTS ターボエンジン

高い加速応答性と十分な駆動力を持ち、ペダル操作に対して気持ち良く伸びる2.4L直列4気筒ターボエンジン。TNGAエンジン技術をベースに、高効率ツインスクロールターボ、センター直噴システム、DCモーター制御の可変冷却システムを採用。低燃費でありながら、V6エンジンを上回る高トルクを生かした力強い伸び感のあるダイナミックな走りを実現しています。

最高出力〈ネット〉

205kW（279PS）/
6,000r.p.m.

最大トルク〈ネット〉

430N・m（43.8kgf・m）/
1,700〜3,600r.p.m.

2.4L TURBO ENGINE
T24A-FTS

＜Z Premier・2WD＞

WLTCモード 燃料消費率（国土交通省審査値）

10.3 km/L[*4]

市街地モード　：7.1km/L[*4]
郊外モード　：10.6km/L[*4]
高速道路モード　：12.6km/L[*4]

＜Z Premier・4WD＞

WLTCモード 燃料消費率（国土交通省審査値）

10.2 km/L[*5]

市街地モード　：7.3km/L[*5]
郊外モード　：10.1km/L[*5]
高速道路モード　：12.2km/L[*5]

■写真はZ Premier。

ドライバーの思い通りの走りを。

▶エレクトロシフトマチック

シフトの切替を電動で行うエレクトロシフトマチックを採用。軽い力でシフトチェンジ操作が可能です。さらに、ステアリングにはパドルシフトも設定しています。

▶Direct Shift-8AT

2.4Lターボエンジンに合わせ開発したDirect Shift-8AT。ターボならではの低回転域からレスポンスの良いパワフルな走りを実現しました。
［ターボガソリン車に標準装備］

▶電気式無段変速機

低燃費と優れた動力性能を両立した電気式無段変速機です。
［ハイブリッド車に標準装備］

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。　■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

＊1. エンジンとモーターにより、動力性能として発揮できる出力。社内算定値。　＊2. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC：18.6km/L、市街地：16.2km/L、郊外：20.2km/L、高速道路：18.7km/Lとなります。　＊3. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC：17.2km/L、市街地：14.8km/L、郊外：18.7km/L、高速道路：17.4km/Lとなります。　＊4. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC：10.9km/L、市街地：7.5km/L、郊外：11.2km/L、高速道路：13.2km/Lとなります。　＊5. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC：10.4km/L、市街地：7.4km/L、郊外：10.5km/L、高速道路：12.5km/Lとなります。　■写真はイメージです。　■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

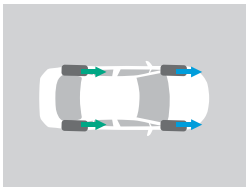
緻密さと力強さを兼ね備えたE-Four。

▶E-Four（電気式4WDシステム）*1

路面状況を検知し、前後輪トルク配分を緻密に制御することで、滑りやすい路面での安心感に加えドライ路面での力強い発進や旋回時のライントレース性を向上させています。

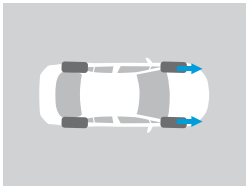
［ハイブリッド車（E-Four）に標準装備］

■路面の状況、勾配、高速等の走行環境によってはガソリン4WD車に比べ、十分な駆動力が得られない場合があります。



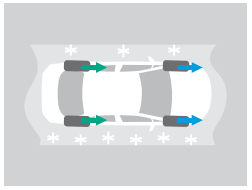
■発進時〈4WD〉

後輪へトルクを配分して、通常の道では発進性をアシスト。滑りやすい道ではタイヤのスリップ量や坂道に応じて最適なトルクを配分し、安定した発進をサポート。



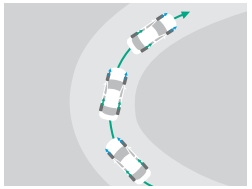
■定常走行〈2WD〉

定常走行時は、賢く制御して2WDに切り替え。燃費にも貢献。



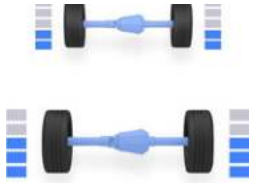
■雪路など走行時〈2WD → 4WD〉

スリップを検知すると、スムーズに4WDへ切り替え。



■コーナリング時〈4WD〉

ステアリング舵角入力により4WDに切り替えることで優れたライントレース性を実現。



ディスプレイオーディオ内の前後輪トルク配分量表示

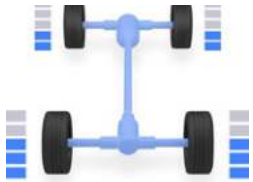
各輪にかかる駆動力（トルク）が大きい場合には目盛りの数が増加し、小さい場合には減少します。後輪の目盛りの数が少ない時はシステムが安定走行と判断し、燃費に寄与するために4WD機能を抑制している状態です。

きめ細かなトルク制御で操縦安定性と低燃費に貢献。

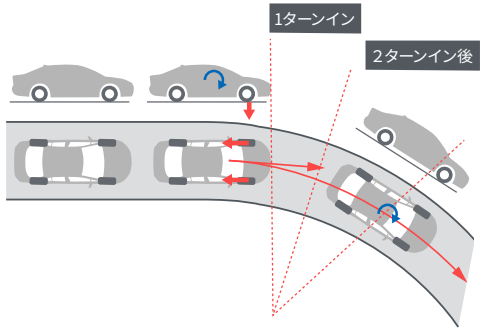
▶ダイナミックトルクコントロール4WD

前輪駆動状態と4輪駆動状態を自動的に電子制御します。通常の走行時には前輪駆動状態で燃費効率の良い走りを実現。発進・加速時や滑りやすい路面での走行時には、車両の状態に合わせて最適なトルクを後輪に配分します。旋回時には、ステアリング操舵量からドライバーが思い描くターゲットラインを算出し、車両挙動に応じてきめ細かく後輪にトルクを配分。これらの制御により雪路だけでなくドライ路面での安定した走行を実現しています。また走行中における4WD作動状態の変化は、ディスプレイオーディオで確認できます。

［ターボガソリン車（4WD）に標準装備］



ディスプレイオーディオ内の前後輪トルク配分量表示



なめらかにコーナーを走行。

▶ステアリング連動駆動力制御

旋回時に駆動力を使うことでピッチ応答を上げ、ロールとピッチ挙動を同期させて、心地良い旋回フィーリングを実現します。

シーンに合わせて切り替え可能。

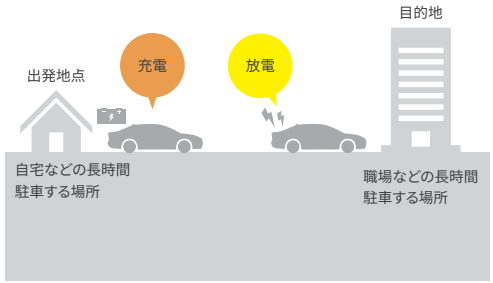
▶EVドライブモード*2

モーターのみで静かに走行。早朝や深夜などエンジン音が気になる時や排出ガスを抑えたい時に便利です。

［ハイブリッド車に標準装備］

▶エコドライブモード

アクセル操作に対する駆動力を穏やかにし、燃費のさらなる向上に貢献します。



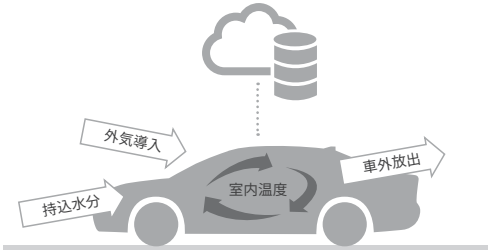
GPS情報を元に熱をコントロールして、ハイブリッドシステムの効率向上に貢献。

▶先読みSOC：目的地予測*3

GPS情報から「長時間駐車場所（目的地）」を推定。車両が目的地に近づくとEV走行に切り替えて放電させます。これにより、次の始動時にはエンジン暖機と同時に駆動用電池を充電し、暖機時間を短縮。ハイブリッドシステムをより効率的に制御します。

［ハイブリッド車に標準装備］

■SOC［駆動用電池残量］：State Of Charge



その日の天気から車内の湿度を予測して、暖房エネルギー低減に貢献。

▶気象情報連動エアコン制御*3

トヨタのデータセンターと車両とを連携させるコネクティッド技術によって、気象情報から車内の湿度を推定し、ガラスの曇りや換気に配慮した上で、外気導入、内気循環量を調節。暖房エネルギー低減に貢献します。

［ハイブリッド車に標準装備］

*1. E-Fourは、機械式4WDとは機構および性能が異なります。さまざまな走行状態に応じてFF（前輪駆動）走行状態から4WD（4輪駆動）走行状態まで自動的に制御し、安定した操縦性・走行の安定性および燃費の向上に寄与するものです。 *2. ハイブリッドシステムの状態によっては使用できない場合があります。また、走行距離は、ハイブリッドバッテリーの状況によって異なります。詳しくは販売店におたずねください。 *3. T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要です。初度登録日より5年間無料（6年目以降有料）です。 ■イラストはイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

SAFETY
安全性能

安心を、最新に。大切な人を乗せて、どんな場所へ行こうか。

Photo（左）：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。Photo（右）：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ〈089〉はメーカーオプション。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真はイメージです。 ■画面はハメ込み合成です。

高度運転支援で、駐車をもっとスムーズに。

▶トヨタ チームメイト［アドバンスト パーク］

スイッチを押すだけで駐車操作を支援してくれるアドバンスト パークがさらに進化。並列駐車においては従来のバック駐車に加え、前向き駐車、バック出庫、前向き出庫が可能になりました。ステアリング、アクセル、ブレーキ、シフトの全操作をクルマが支援してくれるため、安心してラクに停められます。また、カメラやソナーによって、周囲を監視しながら駐車を支援。障害物を検知した場合には警報を鳴らし、ブレーキ制御を行うことで接触回避を支援します。

＜並列バック駐車の操作手順＞

リモート機能

スマートフォン操作で、すばやく簡単に駐車。

■リモート機能

ハイブリッド車においてアドバンスト パークを選択した場合、車外から専用スマートフォンアプリ「Remote Park」を操作*2することで、遠隔で駐車、出庫が可能となるリモート機能付となります。並列・縦列駐車および出庫が可能。出庫後にバックドアから荷物を積みたい時や、お子様や高齢者の方が広い場所で安全に乗り降りする時などに便利です。

［ハイブリッド車に標準装備］

■リモート機能のご利用には別途対応可能なスマートフォンが必要です。 ※機種やOSのバージョンによっては正常に作動しない場合があります。 ※動作確認済スマートフォンの一覧は、こちら（https://toyota.jp/info/ap_remote/images/remotepark_confirmed.pdf）よりご確認ください。

並列前向き駐車

並列バック駐車

前後どちらからも駐車＆出庫できる。

■並列前向き駐車　■並列バック駐車

縦列駐車

メモリ機能

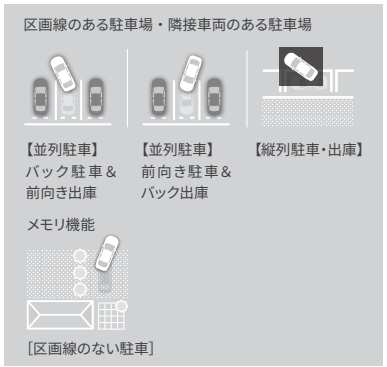
街中で多い縦列駐車にもスムーズに対応。

■縦列駐車

白線・隣接車両がない駐車場でも使える。

■メモリ機能

事前に駐車位置を登録することで、区画線のない駐車場や隣接車両がない環境下での駐車操作もアシスト可能です。

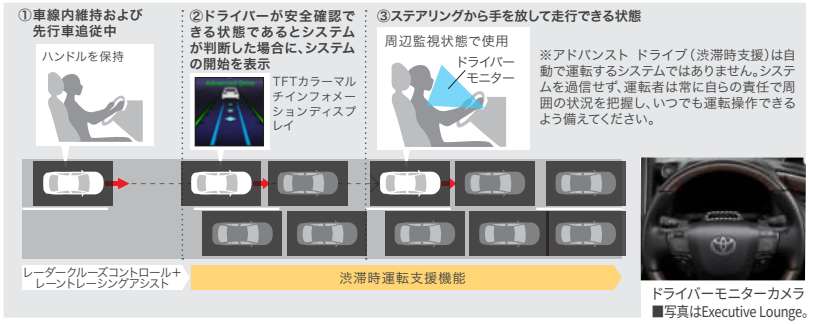


使用できる環境

渋滞時支援で高速道路・自動車専用道路走行時の運転負荷を軽減。

▶トヨタ チームメイト［アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）］

高速道路・自動車専用道路*3での運転において、渋滞時（0km/h～約40km/h）にレーダークルーズコントロールおよびレーントレーシングアシスト作動中にドライバーが前を向いているなど一定の条件を満たすとシステムが作動。認知、判断、操作を支援することで、ドライバーは渋滞時の疲労の軽減が可能となり、より周囲に注意を払った安全運転が可能になります。



ドライバーモニターカメラ
■写真はExecutive Lounge。

■ドライバーモニターカメラで運転者が周囲の状況を確認し、運転操作できる状態であるかシステムが判断します。システムが運転操作ができない状態と判断した場合は、ブザーとディスプレイ表示で注意喚起を行います*4。

渋滞時のストレスを軽減。

■渋滞時の再発進はドライバーの操作なしで実施

停車後、約3分以内に先行車が発進した場合は、ドライバーが前方を監視しているときに限り、スイッチ操作をすることなく発進します（既存レーダークルーズコントロールは3秒以内）。停止・発進を繰り返す渋滞時のストレスを軽減します。

救命・救護をサポート。

■ドライバー異常時対応システム

詳細はP41をご参照ください。

⚠トヨタ チームメイト［アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）・アドバンスト パーク］を安全にお使いいただく上での留意事項説明

■アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）は自動で運転するシステムではありません。本システムは道路の形状・状態・交通状況や運転者の状態に応じて、運転者への情報提供や運転支援を行います。常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）は周囲の状況・道路の状態・運転者の状態によっては作動しない、または作動を中断することがあります。また、常に同じ性能を発揮できるものではありません。システムを過信せず安全運転に努めてください。 ■アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）の認識性能・制御性能には限界があるため、システム作動中であっても運転者自身の操作で安全を確保する必要があります。運転者は自らの責任で周囲の状況を把握し、いつでも運転操作できるよう備えてください。 ■アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）が正常に作動していたとしても、運転者が認識している周囲の状況とシステムが検知している状況が異なる場合があります。従って注意義務・危険性の判断・安全の確保は運転者が行う必要があります。システムに頼ったり安全を委ねる運転をしたりすると、思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。 ■アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）は地図情報をもとに制御するため、工事などで実際の道路状況と地図情報が異なる場合、正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）作動中でも運転者での操作が必要となる状況があるため、運転者自身で視界を確保する必要があります。常に視界を確保できるよう、次の機能をご使用ください（ヘッドランプ/ワイパー/フロントデフロスター・リヤウインドウデフォッガー・ドアミラーヒーター）。 ■アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）は状況に応じてディスプレイ表示でステアリングの保持を促すことがあります。その際はただちに運転者自身でアクセル・ブレーキ・ステアリング操作を行い、安全を確保してください。 ■例えば次のようなシーンでは自動車専用道路上でもアドバンスト ドライブ（渋滞時支援）は作動しません（中央分離帯がポール等で区切られている暫定供用区間、サービスエリア、料金所、路線新設された道路等）。 ■例えば次のようなものの検出には限界があります。必要に応じて自らハンドル・アクセル・ブレーキを操作してください（自車の前方に割り込みがあったとき、他車が接近してきたとき、工事区間、落下物等）。 ■衝突等の事故発生時にドライバーモニターカメラによる映像を記録することがあります。 ■アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）は地図情報をもとに作動します。ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusは、T-Connect・コネクティッドナビの契約切れであっても地図情報を利用できるため、アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）の継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ■公道を走行するときは、法定速度や制限速度を遵守してください。 ■アドバンスト パークは、あくまで運転を支援する機能です。システムを過信せず、必ずドライバーが責任を持って周囲の状況を把握し、安全運転を心がけてください。 ■アドバンスト パークは、駐車環境や周辺状況によっては使用できない場合があります。詳しくは販売店でご確認ください。 ■アドバンスト パークを使用するためには、字光式ナンバープレートは装着できません。 ■詳しくは販売店におたずねください。

＊1. 目標駐車位置が複数ある場合は変更可能。 ＊2. スマートフォン操作はスマートキーを携帯したドライバーが行う必要があります。 ＊3. 一部を除く高速道路、自動車専用道路の本線。このシステムは自動車専用道路判定でナビ地図データを使用します。ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusは、T-Connect・コネクティッドナビの契約切れであっても地図情報を利用できるため、アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）の継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。 ＊4.周囲の状況やドライバーポジションによっては注意喚起が作動しないことがあります。ドライバーモニターは運転者の不注意行動や姿勢崩れを未然に防ぐものではありません。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。

■写真は作動イメージです。 ■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

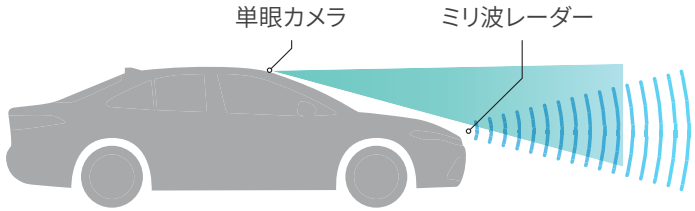
進化を続ける先進の予防安全パッケージ。

Toyota Safety Sense

POINT 1　先進機能が、多くの状況でドライバーをサポート。

■プリクラッシュセーフティ……ぶつからないをサポート
■レーントレーシングアシスト……高速道路のクルージングをサポート
■レーンディパーチャーアラート……はみ出さないをサポート
■レーダークルーズコントロール……ついていくをサポート
■アダプティブハイビームシステム……夜間の見やすさをサポート
■ロードサインアシスト……標識の見逃し防止をサポート
■ドライバー異常時対応システム……救命・救護をサポート
■プロアクティブドライビングアシスト……安全運転をさりげなくサポート
■発進遅れ告知機能……先行車・信号出遅れをサポート
■緊急時操舵支援（アクティブ操舵機能付）……操舵回避をサポート
■フロントクロストラフィックアラート……出会い頭の事故防止をサポート
■レーンチェンジアシスト……高速道路の車線変更をサポート

POINT 2　2 種類のセンサーで高い認識性能と信頼性を両立。



ヴェルファイアは全車「セーフティ・サポートカーS〈ワイド〉」です。

セーフティ・サポートカーS〈ワイド〉（サポカーS〈ワイド〉）は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。
■安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

⚠ Toyota Safety Senseを安全にお使いいただく上での留意事項説明

Toyota Safety Senseは予防安全パッケージです。ご契約に際し、Toyota Safety Senseおよびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。（ご使用になる際のお客様へのお願い）　■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。　■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすると思わぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。　■ご使用の前には、あらかじめ取扱書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。　■お客様ご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

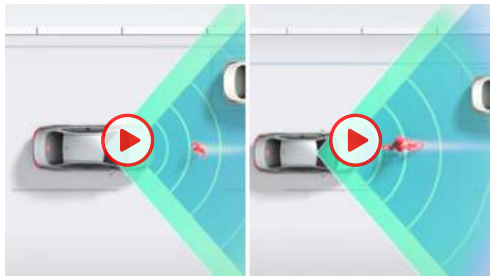
■ソフトウェアアップデート
Toyota Safety Sense、アドバンスト ドライブの一部のプログラムは、DCMによる無線通信により、販売店に入庫することなく最新のソフトウェアに更新できます。
※ソフトウェアの更新がある場合、ディスプレイオーディオに通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。
※お客様の安全や車両の保安基準に関わる重大なソフトウェア更新が必要になった場合には、お客様の更新の許諾の有無にかかわらず、自動でソフトウェア更新を行うことがあります。また、この場合にお客様が許諾していなかった他の機能も含めて最新バージョンに更新される場合があります。
※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱い方法が変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、toyota.jp 内の取扱書ページにある最新の取扱説明書で確認することができます。
※無線通信によるソフトウェアアップデートはT-Connect契約が必要です。

レーンディパーチャーアラート［LDA］、レーントレーシングアシスト［LTA］、レーンチェンジアシスト［LCA］の留意事項

■レーンディパーチャーアラート［LDA］、レーントレーシングアシスト［LTA］、レーンチェンジアシスト［LCA］は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。　■故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。　■安全性の観点から、ドライバーはステアリングを持ち続ける必要があります。手を放すと、レーントレーシングアシスト［LTA］、レーンチェンジアシスト［LCA］が停止します。　■例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート［LDA］、レーントレーシングアシスト［LTA］、レーンチェンジアシスト［LCA］が正常に作動しないおそれがあります。　●車線または走路の認識が困難なシーン（悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など）　●タイヤに変化がある時（応急用タイヤ、タイヤチェーン装着時など）　■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート［LDA］、レーントレーシングアシスト［LTA］、レーンチェンジアシスト［LCA］の作動をキャンセルする場合があります。　●車線を見失った時　●ドライバーの追加運転操作を検知した時（ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など）　など　■レーンディパーチャーアラート［LDA］は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。ただし、レーントレーシングアシスト［LTA］支援中は約50km/h未満でも車線逸脱警報機能が作動します。　■レーンチェンジアシスト［LCA］は約70km/h～130km/hで作動します。公道を走行する時は、法定速度または制限速度を遵守してください。　■レーンチェンジアシスト［LCA］はナビゲーションにて自動車専用道路と認識していない場合には作動しません。　■レーンチェンジアシスト［LCA］は地図情報をもとに作動します。ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusは、T-Connect・コネクティッドナビの契約切れであっても地図情報を利用できるため、レーンチェンジアシスト［LCA］の継続使用が可能です。ただし地図情報が更新されなくなるため、実際の道路状況と異なることでシステムが正常に作動しないおそれがあります。システムを過信せず、常に周囲の状況を把握した上で、運転者の責任においてシステムを使用してください。　■作動車速以上で走行しドライバーの目で車線が見える場合でも、山間部や市街地などに見られる次のような状況では、レーンディパーチャーアラート［LDA］が作動しない、または安定して作動しない場合があります。　●急カーブや急勾配を走行する時　●車線幅が狭い、または変化している時　など　■レーントレーシングアシスト［LTA］が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。先行車がふらついた時は、自車もふらついて走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。　■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされず、レーンチェンジアシスト［LCA］が作動しません。　●ステアリング手放し警告をしている場合　■例えば次のような条件下では、レーンチェンジアシスト［LCA］が正常に作動しない場合があります。　●周辺車両が接近している時　●周辺車両が大型車（トラック、バス、トレーラーなど）、二輪車などの場合　●速度差が大きい追い越し、追い越され時　など　■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンチェンジ中であってもレーンチェンジアシスト［LCA］の作動をキャンセルする場合があります。　●周辺車両が接近している時　●ステアリング手放し警告をしている場合　など

ぶつからないをサポート。

▶プリクラッシュセーフティ（歩行者［昼夜］・自転車運転者［昼夜］・自動二輪車［昼］検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー＋単眼カメラ方式）



■直進時の歩行者・自転車検知機能

■直進時の自動二輪車検知機能

直進時の衝突回避・被害軽減をサポート。

■直進時の車両・歩行者検知機能

前方の車両や歩行者（昼夜）、自転車運転者（昼夜）、自動二輪車（昼）をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者や自転車運転者に対しては自車が約5～80km/hの速度域で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両や自動二輪車に対しては自車が約5km/h以上で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■プリクラッシュセーフティはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ■数値は社内測定値。

［自車右折時、直進してくる対向車を検知。］

［自車右左折時、対向方向から横断してきた歩行者や自転車運転者も検知。］

交差点での検知にも対応。

■「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の対向方向から来る横断歩行者・自転車運転者検知機能

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に対向方向から横断してくる歩行者や自転車運転者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点での検知は隣接2レーンまでの対向車に作動領域を拡大しています。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

交差点での出会い頭時の検知にも対応。

■「交差点」出会い頭時の車両・自動二輪車検知機能

交差点に進入する際、交差する車両や自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

ドライバーによる回避操舵をきっかけに操舵と車線逸脱抑制をサポート。

■緊急時操舵支援機能

歩行者、自転車運転者、車両、自動二輪車と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合で、ドライバーの回避操舵があった時、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。

■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。 ■横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。

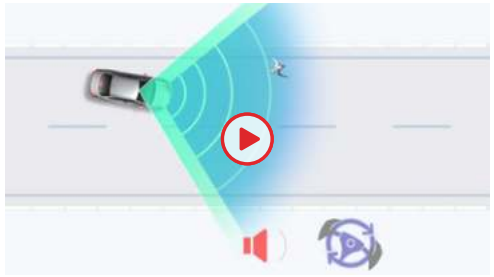
低速時の自車直前にいる歩行者、自転車運転者、車両検知機能により衝突回避・被害軽減をサポート。

■低速時加速抑制機能

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車運転者、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、エンジンおよびハイブリッドシステム出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■本機能はパーキングサポートブレーキ（前後方静止物）の対象物である壁などに対しては作動しないシステムで、パーキングサポートブレーキ（前後方静止物）の代替機能となるシステムではありません。

■写真は作動イメージです。 ■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。



[自車線内の歩行者、自転車運転者、車両、自動二輪車との衝突回避を支援]

操舵回避をサポート。

▶緊急時操舵支援（アクティブ操舵機能付）

歩行者、自転車運転者、自動二輪車、車両と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがある場合、ドライバーによる操舵がなくてもシステムが弱いブレーキをかけながら操舵を行い、車線内での衝突回避を支援します。

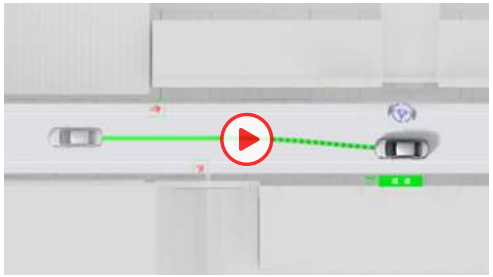
■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。 ■横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。

出会い頭の事故防止をサポート。

▶フロントクロストラフィックアラート[FCTA]

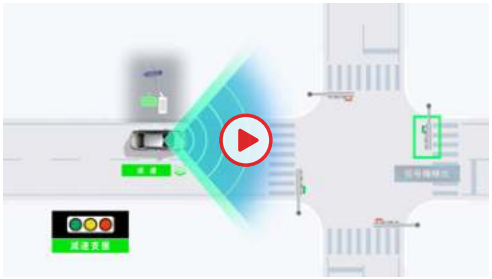
交差点に進入する際など、左右から接近する車両を検知。車両が接近しているにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合は、ブザーと表示で注意を促します。また、カラーヘッドアップディスプレイ装着車では車両が近づいてくる方向をアニメーションで表示し、ドライバーが気づきやすい注意喚起を行います。

■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。 ■フロントクロストラフィックアラート[FCTA]はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

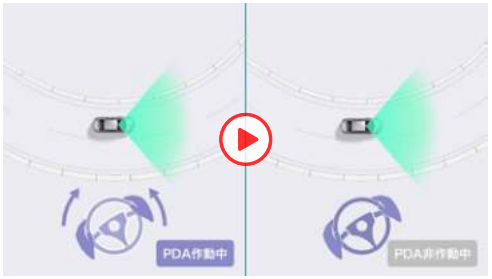


歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する支援[操舵・減速制御]

先行車・カーブに対する減速支援



右左折時減速支援



車線内走行時常時操舵支援

安全運転をさりげなくサポート。

▶プロアクティブドライビングアシスト[PDA]

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないよう運転操作をサポートし、ドライバーの安心につなげます。

■歩行者/自転車運転者/駐車車両に対する操舵・減速支援

リスクを先読みし、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

■先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

■カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。

■右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFF、ウインカー操作に応じてあらかじめ減速を支援し、右左折時の操作余裕を確保します。

■車線内走行時常時操舵支援

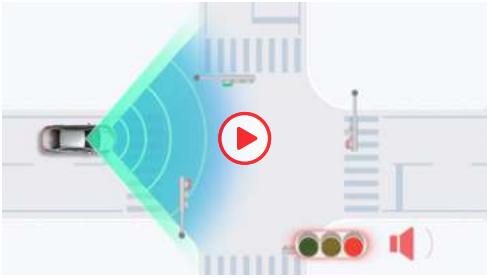
ドライバーの操作を先読みして、ステアリングの反力を変化させることで、不要な操作の抑制や、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。

■ PDA：Proactive Driving Assist

標識の見逃し防止をサポート。

▶ロードサインアシスト[RSA]

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識をマルチインフォメーションディスプレイに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。



赤信号の告知機能

■赤信号の告知機能

赤信号を認識している場合に、信号を見落として交差点に進入する可能性があるとシステムが判定した時には、ディスプレイの点滅表示やブザーにより注意を促します。

■ RSA：Road Sign Assist

■道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。

■写真は作動イメージです。 ■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

ついていくをサポート。

▶レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)

■先行車追従機能

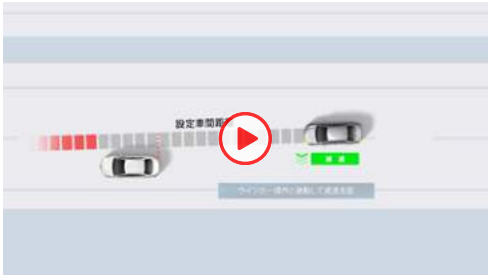
ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。

■車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。 ■設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。 ■高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱書をご覧ください。

先行車との間にちょうどいい距離が設定できる。

■4段階の車間距離設定

先行車との車間距離設定を4段階とし、より感覚にあった車間距離を実現します。



高速域での走行中も、スムーズな車線変更をサポート。

■車線変更時の補助

レーダークルーズコントロール使用中にウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施し、スムーズな追い越しや車線変更を行います。

高速道路の渋滞走行時など、
運転負荷を大幅に軽減。

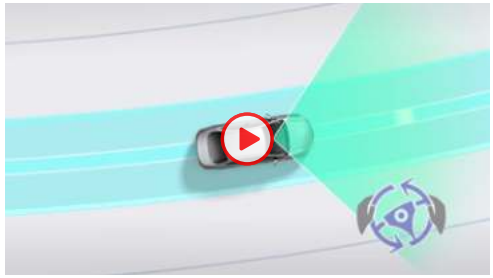
■先々行車検知

ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより、前方認識範囲を拡大。停止・発進を繰り返すシーンで、先行車や先々行車の認識、進路判定、割り込み車などに対して、優れた認識性能を確保しています。

カーブを検知し、
スムーズに曲がれるように減速。

■カーブ速度抑制機能

レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると必要に応じて速度抑制を実施。より遠方のカーブまで検知して早期に減速を行います。



高速道路のクルージングをサポート。

▶レーントレーシングアシスト[LTA]

車線の中央を走行するために必要なステアリング操作の一部を支援します。

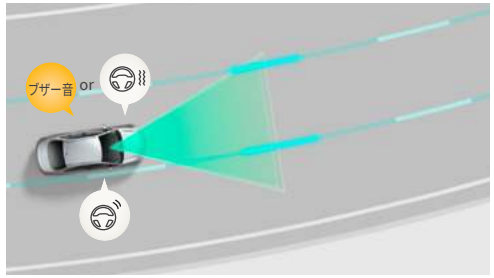
■車線維持支援機能

車線が見えにくい、または見えない場合も、先行車を追従してステアリング操作を支援します。カーブ走行性能の向上により、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を変化させる制御を追加。例えば隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物との距離が近い場合などは、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。

高速道路の車線変更をサポート。

▶レーンチェンジアシスト[LCA]

高速道路や自動車専用道路(一部を除く)を走行中、レーントレーシングアシスト[LTA]が作動中にドライバーのウインカー操作を支援開始の合図として、レーンチェンジのための操舵、車線変更先車両監視の支援を行います。また、レーンチェンジ終了後に方向指示灯が自動消灯します。



はみ出さないをサポート。

▶レーンディパーチャーアラート[LDA]

車線をはみ出しそうな時は、ディスプレイ表示およびステアリングの振動または警報ブザーにより警告。ステアリング操作も支援します。

■車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能

車線だけでなく、アスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。歩行者や駐車車両を避けるための意図的な車線逸脱と判断した場合は、車線逸脱警報機能/ 車線逸脱抑制機能の作動を抑える機能を採用しました。また、ブラインドスポットモニター[BSM]装着車は方向指示灯の点滅中であっても、隣の車線を走行中の車両と衝突する可能性があると判断した場合、車線逸脱警報機能/ 車線逸脱抑制機能が作動し、音声でお知らせします。

救命・救護をサポート。

▶ドライバー異常時対応システム

レーントレーシングアシスト[LTA]制御中にドライバーの無操作状態が継続している場合、またはアドバンスト ドライブ(渋滞時支援)使用中にドライバー異常を検知した場合、音と表示と緩減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザード・ホーン・ストップランプで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット®自動接続*1による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

■ヘルプネット®はT-Connectに含まれるサービスです。T-Connectのご利用には別途契約が必要となります。 ■ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路(一部を除く)を約50km/h以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。 ■アドバンスト ドライブ(渋滞時支援)使用中は50km/h以下で走行している場合であっても、ドライバー異常時対応システムが作動します。 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

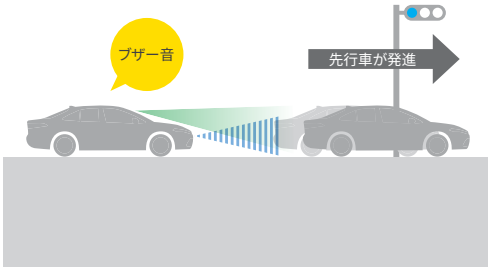
*1.T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要です。初度登録日より5年間無料(6年目以降有料)です。 ■写真は作動イメージです。 ■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。
■レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]、レーンチェンジアシスト[LCA]の留意事項については、P38をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

夜間の見やすさをサポート。

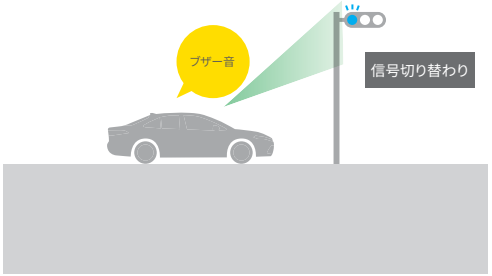
▶アダプティブハイビームシステム[AHS]

LEDの配光範囲を細やかに制御し、先行車や対向車に光が当たる部分だけを自動的に遮光するので、ハイビームでの走行頻度がより向上します。

■ AHS：Adaptive High-beam System　■自車速度約15km/h 以上で作動します。　■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合やご利用になれない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。



先行車発進告知



信号切り替わり告知

先行車発進時や信号切り替わり時のうっかり出遅れ防止をサポート。

▶発進遅れ告知機能[TMN]

交差点で信号が赤から青に変わった時や、先行車発進時の「うっかり出遅れ」をブザー＆マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせします。

■信号切り替わり時の出遅れにも対応

先行車の発進をお知らせする従来の機能に加え、信号が赤から青に変わった時の「うっかり出遅れ」も表示とブザーでお知らせします。

■ TMN：Traffic Movement Notification　■右折矢印信号も検知可能です。　■シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール機能で自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。　■先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFF および通知タイミングの変更が可能です。詳しくは取扱書をご覧ください。

衝突時の被害を軽減するために。

▶SRSエアバッグ（運転席・助手席）＋SRSサイドエアバッグ（運転席・助手席）＋SRSカーテンシールドエアバッグ（フロント・セカンド・サードシート）

6つのエアバッグがサードシートまで乗員を覆うように広がり、衝撃を緩和します。

■SRS：Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）　■SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトをご着用ください。　■すべてのSRSエアバッグは、衝突の条件によっては作動しない場合があります。　■SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグは側面衝突時には衝突側のみ膨らみます。　■チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしないなど、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。

■写真は作動イメージです。　■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。　■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。　■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

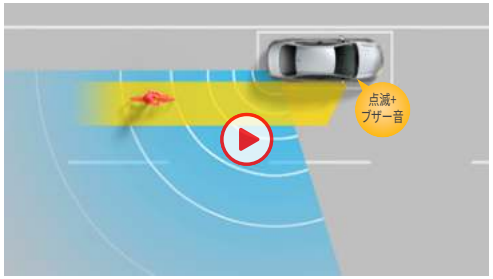
インジケーター部

拡大イメージ

車線変更時の危険をお知らせ。

▶ブラインドスポットモニター[BSM]

走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約70m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケーターが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作するとインジケーターが点滅し、より注意を喚起します。

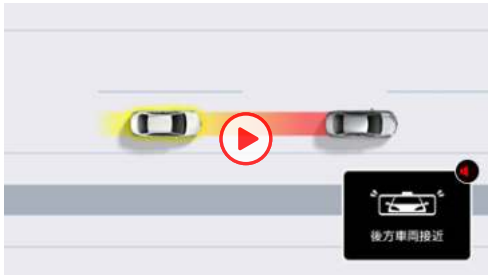


停車・ドアオープン時

降車時の危険をお知らせ。

▶安心降車アシスト(ドアオープン制御付)[SEA]

降車時、ブラインドスポットモニター[BSM]のセンサーを活用し、後方からの自転車を含む接近車両などを検知。開放後のドア、もしくは降車した乗員と衝突する可能性があるとシステムが判断した場合、ドアミラー内のインジケーターを点灯させ注意を促します。また、パワースライドドアを開けようとした場合は、ドアオープンを停止またはドアオープン操作をキャンセル。ブザー、ドアミラー内のインジケーターの点滅、メーターの表示、音声通知で乗員に告知します。



後方車両の接近をお知らせ。

▶後方車両接近告知

ブラインドスポットモニター[BSM]の後側方ミリ波レーダーで自車後方の車両を検知し、後方車両が接近した場合には、マルチインフォメーションディスプレイ表示や、ブザーにてお知らせ。インナーミラーへ視線誘導し、後方車両の回避要否の判断をアシストします。

至近距離の後方車両がいる場合 つながる安心でサポート。

▶周辺車両接近時サポート(通報提案機能)

後方車両が非常に接近した場合、マルチインフォメーションディスプレイ表示と音声通知で警察もしくはヘルプネット®*1への接続を提案。接続後、対処方法をお伝えします。

追突の可能性を後続車に注意喚起。

▶後方車両への接近警報

後方車両から追突される可能性が高い場合、ハザードランプを高速点滅させて後方車両に注意喚起します。それにより、追突事故の被害軽減に貢献します。

被追突時の2次衝突被害の回避・軽減に貢献。

▶セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)

自車が停車中、追突される可能性が非常に高い場合、自車のブレーキを作動させることで、その後追突された場合に自車両を減速し、2次衝突被害の回避・軽減に貢献します。

■BSM:Blind Spot Monitor ■SEA:Safe Exit Assist ■検知対象の目安となる大きさは、ブラインドスポットモニターは小型の二輪車よりも大きな車両となり、安心降車アシストは自転車よりも大きな車両となります。一部の特殊な道路状況等では、静止物に対してもインジケーターが点灯する場合があります。 ■天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。 ■ブラインドスポットモニター、安心降車アシスト、後方車両接近告知、周辺車両接近時サポート(通報提案機能)、後方車両への接近警報、セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

＊1.T-Connect契約が必要です。初度登録日より5年間無料(6年目以降有料)です。 ■ヘルプネット®はT-Connectに含まれるサービスです。T-Connectのご利用には別途契約が必要となります。 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。 ■写真は作動イメージです。
■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

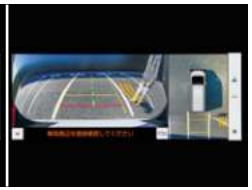
作動イメージ　カメラ洗浄イメージ
■写真はExecutive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。

クルマを真上から見るように周囲を確認。

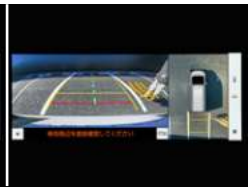
▶パノラミックビューモニター（床下透過表示機能付）

車両を上から見たような映像をディスプレイオーディオ画面に表示。運転席からの目視だけでは見にくい、車両周辺の状況をリアルタイムでしっかり確認できます。さらにクルマを透かして外を見るような映像で周辺を確認できるシースルービューや、車両を後ろ上方から見たような映像を表示し、車両側方の安全確認ができるサイドクリアランスビュー、狭い道での接触回避を確認できるコーナリングビューも採用。パノラミックビューモニター表示中に車両周辺の移動物を検知すると、ブザーと表示により、ドライバーに注意を喚起します。音声操作システムを使えば、メインスイッチを押したり、画面上のスイッチを選択したりする代わりに、声の操作でパノラミックビューを表示させることができます。また、クリアな視界を保つため、バックカメラには洗浄機能が付いています。

シースルービュー［Pポジション時］



ムービングビュー［Pポジション時］　ワイドバックビュー



パノラミックビュー＆ワイドフロントビュー　パノラミックビュー＆バックビュー

■シースルービュー

ボディやシートなどを透かして見たような透過表示により、車内から見た映像を表示。大きい画像で、目視できないエリアの周辺確認をサポートします。また、画面スイッチをタッチすることで、見たい箇所で静止可能。車両の周りを一周表示するムービングビューと画面スイッチで切り替えできます。

■サイドクリアランスビュー

車両前側を後ろから見たような映像を表示。狭い道でのすれ違いや路肩への幅寄せ時に、車両側方の安全確認をサポートします。

■コーナリングビュー

サイドクリアランスビュー表示中に、旋回時の運転操作に合わせて自動で車両を斜め後方から見たような映像を表示。狭い道で右左折時の安全確認や、車道に出る時の縁石乗り上げ防止をサポートします。

■床下透過機能（アンダーフロアビュー）

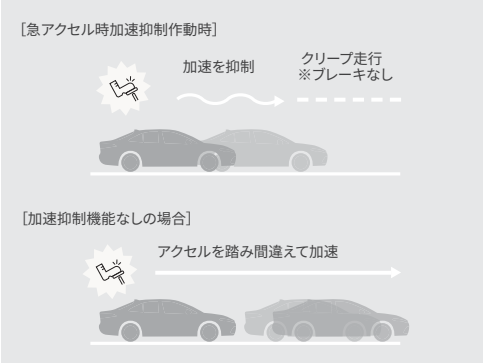
パノラミックビュー/ サイドクリアランスビュー/ コーナリングビュー表示中に、床下透過映像表示機能がONになっていれば車両直下およびタイヤ付近のアンダーフロア映像を表示して駐車やすり抜けをサポートします。

■自動表示する地点の登録機能

あらかじめ地点登録することで、その地点付近に到達した際、自動的にパノラミックビュー＆ワイドフロントビューもしくはパノラミックビュー& サイドクリアランスビューを表示させることができます。

※GPSの受信状況によっては地点登録できない、または自動的に表示できない場合があります。

■写真は合成です。 ■写真は作動イメージです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■カメラが映し出す範囲は限られており、実際より遠く見える場合があります。映像を過信せず、必ず車両周辺の安全を直接確認しながら運転してください。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。



障害物がないシーンでも、ペダル踏み間違い時に加速を抑制。

▶プラスサポート(急アクセル時加速抑制)

[全車に販売店装着オプション]

TOYOTA ORIGINAL Accessory

トヨタ純正用品(販売店装着オプション)
トヨタ自動車(株)の取り扱い商品です。

■詳しくはACCESSORIES & AUDIO VISUAL & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。

ディスプレイ表示

シフト操作を間違えた時や後退時に、速度を抑制して被害軽減に寄与。

▶ドライブスタートコントロール

シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。例えば、後退時に衝突して慌てたドライバーが、アクセルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促し、エンジン/ハイブリッドシステム出力を抑制。また後退時、必要以上にアクセルを踏み込んで速度が上がりすぎるのを防ぐために、エンジン/ハイブリッドシステム出力を抑えます。

パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)

パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)

パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)

パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

車両周囲の静止物を検知して、衝突被害の軽減に寄与。

▶パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)

▶パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)

アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。アドバンスト パーク装着車では、静止物の検知対象を前後進行方向のみならず、側方を加えた車両周囲にまで拡大。アドバンスト パークのアシスト中だけでなく、出庫や後退中のような駐車シーンにおいても周囲を監視しながら静止物の接近を表示とブザーで知らせ、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキをかけます。

後方から接近する車両や歩行者を検知し、衝突被害の軽減に寄与。

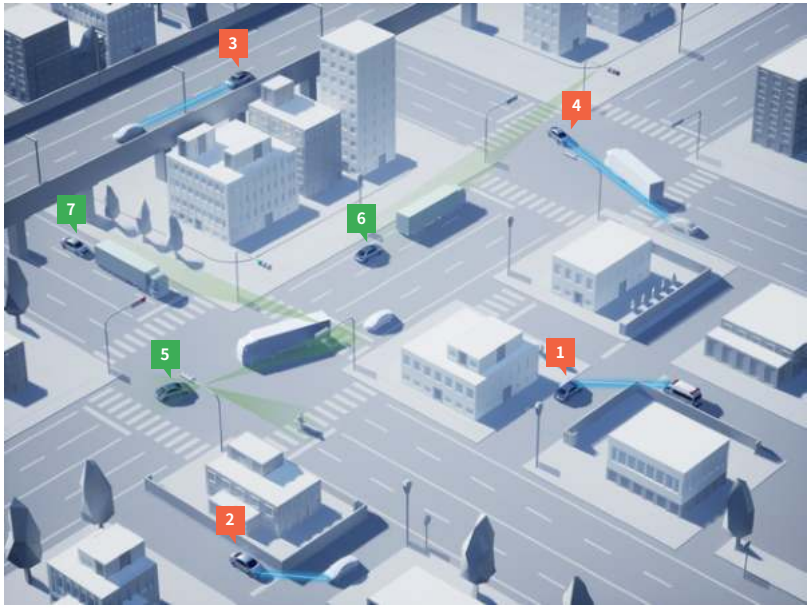
▶パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)

▶パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

駐車場から後退する際に、パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)は自車の左右後方から接近してくる車両をレーダーで検知。ドアミラー内のインジケーター点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。また、パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は自車後方の歩行者をカメラで検知。ディスプレイオーディオ画面内のアイコン点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。衝突の危険性がある場合は、自動的にブレーキ制御を行うことで接近車両や歩行者との衝突被害軽減を支援します。

■パーキングサポートブレーキ(周囲静止物)には、パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の検知エリアを含みます。 ■パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)のレーダーは真後ろの車両を検知できないため、必ずバックモニターと合わせてご使用ください。
〈パーキングサポートブレーキを安全にお使いいただく上での注意事項〉 ■パーキングサポートブレーキは衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありますが、必ず止まることを約束するものではありません。道路状況、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■安全運転を行う責任は運転者にあります。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。 ■ソナーおよびレーダー、カメラの検知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。 ■運転者自身でパーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキ制御を試すことはおやめください。 ■パーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は2 秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。 ■パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は、歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。

■写真は作動イメージです。 ■写真のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。



ITS Connectについて
詳しくは動画を
ご覧ください▶

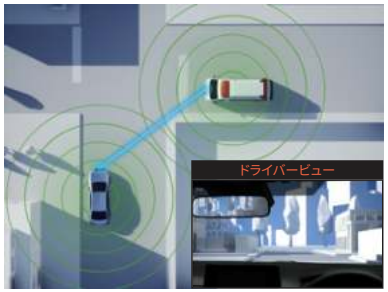
ITS専用周波数で通信し、安全運転をサポート。

▶ITS*1 Connect

クルマに搭載したセンサーでは捉えきれない見通し外のクルマや人の存在、信号情報を、クルマとクルマ、あるいは道路*2とクルマが直接通信して取得し、マルチインフォメーションディスプレイ表示やブザー音でドライバーに知らせることで安全運転を支援します。
[全車にメーカーオプション]

＊1. ITS：Intelligent Transport Systems　＊2. 路車間通信システムに対応した路側装置は、宮城県・茨城県・埼玉県・東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・広島県・福岡県に設置されています（2023年6月現在）。詳しくは（https://toyota.jp/technology/safety/itsconnect/）をご確認ください。［システム全般］本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。あくまでも補助機能です。システムを過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。［緊急車両存在通知］通信機を搭載していない車両の存在は案内されません。ドライバー自身が周囲の安全を確認してください。［通信利用型レーダークルーズコントロール］先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。［右折時注意喚起（路車間通信システム）］路側装置が設置された交差点であっても、路側装置（感知器）の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。以下のような場合、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。　●対向車や歩行者が路側装置（感知器）の検出範囲外に存在している場合。　●路側装置（感知器）が、車両の特徴や環境条件、経年変化等によって、車両の未検知や誤検知を起こす場合。
■「ITS Connect」は、ITS Connect推進協議会の登録商標です。

クルマとクルマがつながる車車間通信システム

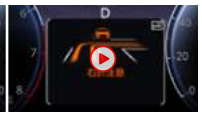


緊急車両存在通知

■緊急車両存在通知

■出会い頭注意喚起

■通信利用型レーダークルーズコントロール


■右折時注意喚起

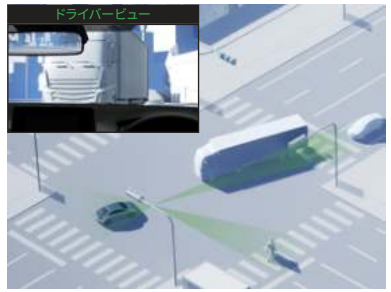
1 緊急車両存在通知
サイレンを鳴らしている緊急車両（救急車）が存在する場合に、ブザー音と音声案内で通知し、自車両に対するおおよその方向・距離・緊急車両の進行方向を表示します。救急車が見えにくい、騒音でサイレンが聞こえにくい等の状況でも、事前に緊急車両の存在を知ることが可能となります。

2 出会い頭注意喚起
交差点で一旦停止時、クルマ同士の直接通信で左右から接近する死角の車両を検知。接近している車両がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に交差点に進入できるよう支援します。

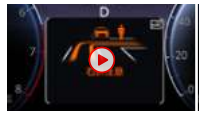
3 通信利用型レーダークルーズコントロール
レーダークルーズコントロールで先行車に追従している時、先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車両であれば、車車間通信により取得した先行車の加減速情報にすばやく反応して車間距離や速度の変動を抑制し、スムーズな追従走行が可能となります。

4 右折時注意喚起
交差点右折時、クルマ同士の直接通信で死角の対向車を検知。接近している対向車がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

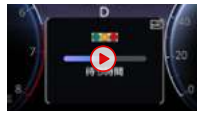
道路*2とクルマがつながる路車間通信システム



右折時注意喚起


■右折時注意喚起

■赤信号注意喚起


■信号待ち発進準備案内

5 右折時注意喚起
交差点右折時、道路側の路側装置で死角の対向車や右折先の横断歩行者を検知。接近している対向車や歩行者がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

6 赤信号注意喚起
道路側の路側装置より信号（色）情報を取得。赤信号交差点に近づいてもアクセルペダルを踏み続け、ドライバーが赤信号を見落としている可能性がある場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に停止できるよう支援します。

7 信号待ち発進準備案内
赤信号で停車した時、赤信号の待ち時間の目安を表示します。バー表示がグレーになった後、まもなく信号が変わります。

■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

CONNECTED
コネクティッド

情報提供や遠隔操作などでサポート。コネクティッドがあれば、心からクルマと一体になれる。

Photo：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。内装色はブラック。ユニバーサルステップはメーカーオプション。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■写真は合成です。

■写真はExecutive Lounge。

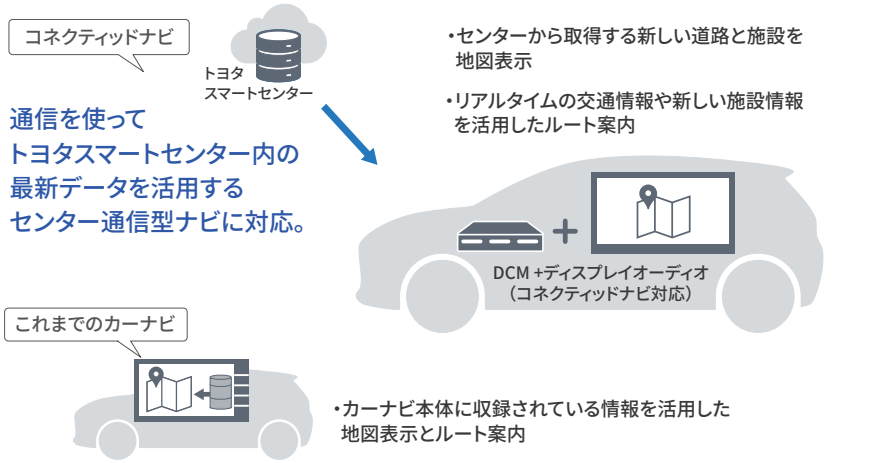
センター通信型コネクティッドナビ対応に車載ナビ機能をプラスした、大画面14インチHDディスプレイオーディオ。

▶ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plus

トヨタスマートセンターと連携するセンター通信型コネクティッドナビの対応に加え、通信が途切れて万一保持する地図情報の外に出てしまった場合でも、続けてナビ機能が利用できる、車載ナビ機能も搭載。*1大画面14インチ高精細HDディスプレイが鮮明な地図描画と美しい映像を映し出します。

対応T-Connectサービスプラン

T-Connect スタンダード(22)



トヨタスマートセンターの新しい情報を活用する通信型ナビが5年間無料（6年目以降有料）*2でご利用いただけます。

▶コネクティッドナビ

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション*1*2

T-Connectの契約でセンター通信型のナビゲーション「コネクティッドナビ」が5年間無料*1でご利用いただけます。既に収録されているナビ情報を活用するこれまでのカーナビとは異なり、通信によってセンターから取得する新しい情報（地図・施設・交通情報）を活用した目的地検索・ルート設定が可能*3です。また、オンラインによるリアルタイムかつ豊富な情報を活用することができます。例えば、飲食店検索では口コミ点数を検索結果の一覧や地図上に表示、施設情報ではその店の営業時間や定休日を確認することができます。また、駐車場検索では、駐車料金や空き状況を地図上に表示するなど、目的地の選択に役立つ幅広い情報をご提供します。

飲食店検索（口コミ点数／営業時間、定休日など情報表示）

駐車場検索（満空／時間帯料金など情報表示）

話しかけるだけでクルマが応えます。

▶エージェント

T-Connect スタンダード(22)

［コネクティッドナビ*2とセット］

スイッチ操作は不要、あなたの声にクルマが応えます。「Hey,トヨタ」と話しかけるだけで、エージェントが起動して目的地検索や天気予報などの情報をご提供します。また、エアコンの温度調整や窓の開閉など、車両の操作も可能。声によるさまざまなご要望にエージェントがお応えします。

※一部機能は、T-Connect やコネクティッドナビ契約の有無に関わらずご利用いただけます。
※「Hey,トヨタ」の起動ワードは、設定から変更することができます。

クルマがWi-Fiスポットになります。

▶車内Wi-Fi

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

クルマがWi-Fiスポットとなって、車内でデータ通信が可能になります。ご家族やお友達、同乗者のスマートフォンやタブレットを接続することで、データ通信を使用量無制限でお楽しみいただけます。さらに大画面の車載ディスプレイでWebサイトの閲覧が可能です。

※Wi-Fi®接続機器は5台まで同時接続可能です。
※直近3日間（当日は含みません）で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。

＊1. 詳しくは、P49「コネクティッドナビご利用条件」をご覧ください。 ＊2. コネクティッドナビのご利用には、T-Connectスタンダード（22）の契約と、コネクティッドナビの契約が必要となります。初度登録日から5年間無料（6年目以降有料）となります。 ＊3. コネクティッドナビは、専用通信機（DCM）が正常に通信できる環境の場合にご利用いただけます。 ■画面はハメ込み合成です。 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■T-Connectサービスの詳しい設定は、P52「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■有料オプションの詳しい設定は、P53「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

■ ディスプレイオーディオ基本機能

● 標準機能　▲ メーカーオプション　▲ 販売店装着オプション　▲ オプションサービス（有料）　— 設定なし

		ナビゲーション		オーディオ＆ビジュアル						スマートフォン連携			その他	
		コネクティッドナビ*1	車載ナビ	AM/FMチューナー（ワイドFM対応）	フルセグTV視聴	CD/DVD再生	Bluetooth®（ハンズフリー・オーディオ）	USB入力（動画・音楽再生／給電）	HDMI入力 *3	Apple CarPlay対応（ワイヤレス対応）	Android Auto™対応	Miracast®対応*4	スピーカー数	後席ディスプレイ
ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plus	＋JBLプレミアムサウンドシステム ＋14インチリヤシート エンターテインメントシステム	▲ 5年間無料*2	●	●	●	▲	●	●	●	●	●	●	15	● （14インチ）音声操作対応
	10スピーカー	▲ 5年間無料*2	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	10	▲*5

■ コネクティッドナビご利用条件

	初度登録日～5年間	6年目以降～	
	コネクティッドナビ*1を無料*2でご利用いただけます。	T-Connect契約（330円/月）の継続および、コネクティッドナビ有料オプション（880円/月）のご契約	コネクティッドナビの契約 **なし**
ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plus	トヨタスマートセンター ＋ コネクティッドナビ対応 ＋ DCM＋ディスプレイオーディオ 車載ナビ機能 ＜通信圏外エリアや通信障害時等の場合＞ 車載ナビを使ったナビ機能を利用します。		**車載ナビ機能**がご利用可能です。

Apple CarPlay*6*7
対応スマートフォン：iPhone

Android Auto™ *7*8
対応スマートフォン：Android

スマートフォン連携について詳しくはこちら

ディスプレイ上でスマートフォンのアプリがご利用いただけます。

▶スマートフォン連携（Apple CarPlay / Android Auto™）

スマートフォンをUSBケーブルで接続*7（Apple CarPlayはワイヤレスにも対応）するとディスプレイに操作可能なスマートフォンアプリが表示されます。音楽やマップ、電話やメッセージなど、使い慣れたスマートフォンアプリを大画面のディスプレイで操作、ご利用いただけます。

*1. コネクティッドナビのご利用には、T-Connectスタンダード（22）の契約と、コネクティッドナビの契約が必要となります。 *2. 初度登録日から5年間無料（6年目以降有料）となります。 *3. 機器の接続にはHDMIケーブルが別途必要となります。また、一部のスマートフォン・ケーブルには対応できないものがあります。 *4. Androidスマートフォン/タブレットが対象です。対応する機種は限られます。動作確認済み機種は、（https://g-book.com/pc/etc/faq/mobile/n/top.html）でご確認ください。ただし、本機での動作を保証するものではありません。 *5. 販売店装着オプションの用品もご用意しています。詳しくはACCESSORIES & AUDIO VISUAL & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。 *6. Apple CarPlayをサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、（https://www.apple.com/jp/ios/carplay/）でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。 *7. スマートフォンの接続には、データ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。 *8. Android Auto™をサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、（https://www.android.com/auto/）でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。

■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■Android Auto™は、Google LLCの商標です。 ■Bluetooth®は、Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。 ■Miracast®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■HDMIおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の登録商標です。

■T-Connectサービスの詳しい設定は、P52「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■有料オプションの詳しい設定は、P53「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

販売店装着オプションの後席ディスプレイは、2023年8月の発売予定となります。

スマートフォンがクルマとつながる。
T-Connect*1がカーライフに新たな快適をお届けします。

スマートフォンがクルマといつでもつながる。

▶T-Connect スマートフォン連携

クルマがセンターとつながり、安心・安全・快適なカーライフをご提供するT-Connect。クルマのご利用はもちろん、離れた場所からスマートフォンを使ってクルマの状態を確認、操作できるリモートサービスに加え、新たなコネクティッドサービスでもっと快適なカーライフをお届けします。

事故や急病時、あおり運転で困った時でも安心です。

▶ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)*2

T-Connect スタンダード(22)

急な体調不良時も、ヘルプネットボタンを押すだけでヘルプネットセンターのオペレーターにつながります。今いる場所がどこか分からなくても、車両位置情報に基づいて迅速に緊急車両を手配。さらに、あおり運転などのトラブルの時にも状況に応じて警察へ通報します。また、エアバッグ作動時には自動でオペレーターに接続。ドクターヘリ等の早期出動判断*3を行うD-Call Net ®にも対応しています。

24時間365日、いつでも専任のオペレーターが対応します。

▶オペレーターサービス*4

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

行きたい場所や知りたい情報を伝えるだけで、オペレーターがお客様に代わって検索し、ナビの目的地設定も行います。人ならではのきめ細かく柔軟な対応でご希望に沿ったサポート*5をいたします。

※イメージです。

警告灯が出たら、すぐにアドバイスをお伝えします。

▶eケア(走行アドバイス)*6*7*8

T-Connect スタンダード(22)

警告灯が点灯した場合、ディスプレイ画面よりeケアコールセンターに接続が可能です。このまま走行を続けられるか不安な状況に、車両情報をもとにeケアコールセンターが24時間365日、適切な対処方法をアドバイスいたします。また応対内容は、あらかじめ登録しているトヨタ販売店(リモートメンテナンス店)にも連携され、点検や修理などをご案内させていただく場合があります。*9

*1. T-Connectのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約とTOYOTA/LEXUS共通IDの取得が必要となります。また初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *2. ご利用には手動保守点検が必要です。 *3. ドクターヘリは、必ず出動するものではありません。 *4. オペレーターサービスのご利用には、コネクティッドナビの契約が必要となります。コネクティッドナビは初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *5. ご期待に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。 *6. サービスのご利用にはリモートメンテナンス店の登録が必要です。また、利用開始操作の翌日よりご利用いただけます。詳しくは、販売店におたずねください。 *7. 販売店でのご対応は営業時間内に限ります。 *8. 車両にOBD(On-Board Diagnostics) II 通信を行う機器を接続している場合、正しくサービスが行えない場合があります。 *9. すべての警告灯点灯時に実施するものではありません。走行に支障が出る可能性が高いものに限ります。

■ ヘルプネット® は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。
■ D-Call Net®は認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)の登録商標です。

■画面はハメ込み合成です。 ■T-Connectサービスの詳しい設定は、P52「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■有料オプションの詳しい設定は、P53「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

My TOYOTA+アプリ ＊1＊2

専用スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」を使ってT-Connect[*2]のサービスがご利用いただけます。

▶My TOYOTA+

T-Connect スタンダード(22)

クルマの近くにいなくても、スマートフォンから簡単にクルマの状態や走行データを確認。クルマの施錠確認やエアコン操作も可能です。さらにドアのこじ開けなど異常をお知らせ。離れた場所から大切なクルマを見守ります。

My TOYOTA+　＜インストール＞

＜利用条件＞

・T-Connect契約
・TOYOTA / LEXUSの共通ID取得

スマートフォンで離れた場所からクルマの状況がわかります。

▶マイカーサーチ

T-Connect スタンダード(22)

ドアロックの施錠忘れやハザードランプの消し忘れなど、離れた場所から「My TOYOTA+」で確認、操作が可能です。また、ドアのこじ開けなどオートアラームの作動やクルマの始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール[*3]にすみやかにお知らせします。

リモート確認/ リモート操作

ドアロックやウインドゥの開閉、ハザードランプ点灯状態などを「My TOYOTA+」から確認できます。また、状況に応じてドアロックやハザードランプの消灯を操作できます。

カーファインダー

クルマの駐車位置を「My TOYOTA+」の表示で確認できます。さらにハザードランプを点滅させることもできます。

うっかり通知

ドアロックやウインドゥの閉め忘れ、ハザードランプの消し忘れなど、操作忘れを検知すると「My TOYOTA+」やメール[*3]にお知らせします。

アラーム通知

ドアのこじ開けなどによるオートアラーム作動を検知すると「My TOYOTA+」やメール[*3]にお知らせします。

マイカー始動通知

クルマの異常な始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール[*3]にお知らせします。

乗り込む前に車内を快適温度にします。

▶リモートスタート（アプリ）[*4*5*6*7]

T-Connect スタンダード(22)　有料オプション

「My TOYOTA+」の操作で、離れた場所からクルマのエアコンを起動。1℃単位の温度設定が可能で、季節を問わずいつでも快適な温度の車内に乗り込むことができます。また、フロントデフロスターやリヤウインドウデフォッガーとの連動で雪のシーズンなど、凍結したガラスの対応にも役立ちます。

クルマの健康状態を確認できます。

▶eケア（ヘルスチェックレポート）

T-Connect スタンダード(22)

おでかけ前にエンジンオイル量やスマートキーの電池残量などを「My TOYOTA+」で確認することができます。

日々のドライブの記録を確認できます。

▶マイカーログ

T-Connect スタンダード(22)

ドライブで走った距離や燃費などのトリップ情報を「My TOYOTA+」で確認することができます。

スマートキーなどでドライバーを認識、登録した設定に切り替えます。

▶ マイセッティング[*8]

T-Connect スタンダード(22)

ご家族でクルマをシェアする時など、個々のよく使うオーディオやナビの地図表示など運転する方のお好みの車両設定を記録。乗車の際、事前に登録したスマートキーやスマートフォン[*9]で運転者を認識し、ドライバーそれぞれの最適な車内環境に自動で設定します。

＊1. スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」のインストールが必要です。 ＊2. ご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約とTOYOTA/LEXUS共通IDの取得が必要となります。また初度登録日から5年間無料（6年目以降有料）となります。 ＊3. 事前にサポートアドレス（メールアドレス）の登録が必要です。 ＊4.一般公道上や閉め切った場所での使用はおやめください。 ＊5. 起動後、一定の時間が経つと自動的に停止します。 ＊6.車両停止中にエンジンをみだりに稼働させた場合、条例により、罰則を受けることがありますのでご注意ください。（ご購入の際は地方自治体の条例などをご確認ください。）＊7. 使用時には周囲の安全を十分にご確認の上ご使用ください。 ＊8.「My TOYOTA+」で初期設定が必要です。＊9. スマートフォンによるドライバー認識は、前回クルマに乗車したドライバーのスマートフォンが接続された時のみ自動で認識します。

■T-Connectサービスの詳しい設定は、P52「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■有料オプションの詳しい設定は、P53「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

サービス主要機能一覧

●：設定

車両ディスプレイオーディオ設定		T-Connect ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plus
DCM（専用通信機）		●
T-Connectサービスプラン[*1]		T-Connect スタンダード(22)
コネクティッドナビ[*1*2] 有料オプション	グルメ情報（口コミ点数、営業時間表示など）	●
	提携駐車場 情報（満空、料金表示など）	●
エージェント〈音声対話サービス（起動ワード対応）〉		●
車内Wi-Fi 有料オプション		●
Webサイトの閲覧[*3]		●
My TOYOTA+〈専用スマートフォンアプリ〉		●
マイカーサーチ		●
リモート確認/リモート操作		●
カーファインダー		●
うっかり通知		●
アラーム通知		●
マイカー始動通知		●
eケア（ヘルスチェックレポート）		●
マイカーログ		●
リモートスタート（アプリ）[*4*5] 有料オプション		●
マイセッティング		●
ヘルプネット®（エアバッグ連動タイプ）		●
オペレーターサービス[*4*5*6] 有料オプション		●
eケア（走行アドバイス）		●

＊1. 初度登録日から5年間無料でご利用いただけます（6年目以降有料）。 ＊2. 無料利用期間終了後に契約を継続されない場合でも車載ナビ機能をご利用いただけます。 ＊3. 車載ディスプレイでWebサイトの閲覧表示が可能です。 ＊4. 新車ご注文時限定のリモートスタート（アプリ）とオペレーターサービスをセットにした長期パックをご用意しています。 ＊5 .リモートスタート（アプリ）、オペレーターサービスは、単品でのご利用も可能です。[ただし、新車注文時は申込みできませんので、T-Connect利用開始かつ共通IDと連携後、My TOYOTA＋、My TOYOTA（WEB）、車載機からお申込みください。]
＊6. コネクティッドナビご利用時のみ、お申込みいただけます。 ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

■有料オプションの詳しい設定は、P53「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

サービスご利用料金

※価格はすべて消費税を含む価格です。

＊1. 初度登録日から5年間無料でご利用いただけます(6年目以降有料)。 ＊2. 無料利用期間終了後に契約を継続されない場合でも車載ナビ機能をご利用いただけます。 ＊3. 車載ディスプレイでWebサイトの閲覧表示が可能です。 ＊4. 新車ご注文時限定のリモートスタート(アプリ)とオペレーターサービスをセットにした長期パックをご用意しています。 ＊5.コネクティッドナビご利用時のみ、お申込みいただけます。 ＊6. リモートスタート(アプリ)、オペレーターサービスは、単品でのご利用も可能です。[ただし、新車注文時は申込みできませんので、T-Connect利用開始かつ共通IDと連携後、My TOYOTA＋、My TOYOTA(WEB)、車載機からお申込みください。] ■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

■T-Connectサービスの詳しい設定は、P52「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

WIDE SELECTION

価格・グレード・カラー

Photo（左）：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。Photo（右）：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ〈089〉はメーカーオプション。

Executive Lounge

ブラック

サンセットブラウン

	ハイブリッド車	
	7人乗り	
	2WD	E-Four
メーカー希望小売価格＊1（消費税抜き）	8,700,000円（7,909,091円）	8,920,000円（8,109,091円）
北海道地区メーカー希望小売価格＊2（消費税抜き）	8,728,600円（7,935,091円）	8,948,600円（8,135,091円）

全長	4,995mm
全幅	1,850mm
全高	19インチタイヤ：1,945mm 17インチタイヤ：1,935mm
燃費	WLTCモード 17.5［16.5］km/L
総排気量	2.487L

［ ］はE-Four

Photo（スタイリング）：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ〈089〉＜33,000円＞はメーカーオプション。 Photo（インテリア上）：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。内装色はブラック。 Photo（インテリア下）：Executive Lounge（ハイブリッド・E-Four）。内装色のサンセットブラウンは設定色（ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります）。 ＊1. 沖縄地区は価格が異なります。 ＊2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。 ■価格はメーカー希望小売価格＜（消費税10％込み）'23年6月現在のもの＞で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金（除く消費税）、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P62記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

Z Premier

ブラック

サンセットブラウン

	ハイブリッド車 7人乗り	
	2WD	E-Four
メーカー希望小売価格 *1 (消費税抜き)	6,900,000円 (6,272,727円)	7,120,000円 (6,472,727円)
北海道地区メーカー希望小売価格 *2 (消費税抜き)	6,928,600円 (6,298,727円)	7,148,600円 (6,498,727円)

全長	4,995mm
全幅	1,850mm
全高	19インチタイヤ：1,945mm 17インチタイヤ：1,935mm
燃費	WLTCモード 19インチタイヤ：17.7[16.7]km/L 17インチタイヤ：18.6[17.2]km/L
総排気量	2.487L

[ ]はE-Four

	ターボガソリン車 7人乗り	
	2WD	4WD
メーカー希望小売価格 *1 (消費税抜き)	6,550,000円 (5,954,545円)	6,748,000円 (6,134,545円)
北海道地区メーカー希望小売価格 *2 (消費税抜き)	6,578,600円 (5,980,545円)	6,776,600円 (6,160,545円)

全長	4,995mm
全幅	1,850mm
全高	19インチタイヤ：1,945mm 17インチタイヤ：1,935mm
燃費	WLTCモード 19インチタイヤ：10.3[10.2]km/L 17インチタイヤ：10.9[10.4]km/L
総排気量	2.393L

[ ]は4WD

Photo（スタイリング）：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。 Photo（インテリア上）：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。内装色はブラック。 Photo（インテリア下）：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。内装色のサンセットブラウンは設定色（ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります）。 ＊1. 沖縄地区は価格が異なります。 ＊2. 北海道地区の価格には寒冷地仕様が含まれます。 ■価格はメーカー希望小売価格＜（消費税10%込み）'23年6月現在のもの＞で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金（除く消費税）、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P62記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

Z Premierエクステリア装備

Ⓐフロントグリル（ツヤ有黒塗装）
Ⓑグリルモール（漆黒メッキ）
Ⓒヘッドランプカバー
（ツヤ有黒塗装）
Ⓓフォグカバーモール
（漆黒メッキ）
Ⓔフロントバンパーガーニッシュ
（ツヤ有黒塗装）
Ⓕフロントバンパーモール
（スモークメッキ）

Ⓗドアウインドゥフレームモール
（漆黒メッキ）
Ⓘアウトサイドドアハンドル（カラード）
Ⓙサイドモール（スモークメッキ）

Ⓖ225/55R19タイヤ&
19×7Jアルミホイール
（ブラックスパッタリング塗装）

Ⓚリヤスポイラーモール（漆黒メッキ）
Ⓛバックドアガーニッシュモール
（漆黒メッキ）
Ⓜリヤバンパーモール（スモークメッキ）

■装備類の詳しい設定は、P60-61の主要装備一覧表をご覧ください。

ボディカラー

プラチナホワイトパールマイカ〈089〉＊1

ブラック〈202〉

■写真はZ Premier（ターボガソリン・2WD）。

インテリアカラー＆シートマテリアル

Executive Lounge

ブラック

プレミアムナッパ本革

サンセットブラウン

プレミアムナッパ本革

Z Premier

ブラック

プレミアムナッパ本革

サンセットブラウン

プレミアムナッパ本革

インテリアオーナメント

Executive Lounge

UZURAMOKU

Z Premier

DARK BROWN（木目調）

内外配色一覧表

■標準設定 ■設定あり（ご注文時にご指定ください）

		Executive Lounge		Z Premier	
シート表皮		プレミアムナッパ本革		プレミアムナッパ本革	
内装色		ブラック	サンセットブラウン	ブラック	サンセットブラウン
加飾		UZURAMOKU＋シルバースパッタリング	UZURAMOKU＋ブロンズスパッタリング	DARK BROWN（木目調）＋ブロンズスパッタリング	
ボディカラー	プラチナホワイトパールマイカ〈089〉 ＊1				
	ブラック〈202〉				

＊1. プラチナホワイトパールマイカ〈089〉はメーカーオプション＜33,000円（消費税抜き30,000円）＞となります。 ■価格はメーカー希望小売価格＜（消費税10%込み）'23年6月現在のもの＞で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■「設定あり」「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ■ボディカラーおよび内装色は撮影の条件や、ご覧になる印刷物または画面で実際の色とは異なって見えることがあります。また、実車においてもご覧になる環境（屋内外、光の角度等）により、ボディカラーの見え方は異なります。

グレード別主な標準装備比較表

EXTERIOR

Executive Lounge	Z Premier	
ハイブリッド車	ハイブリッド車	ターボガソリン車
 ❶フロントグリル（ガンメタ塗装） ❷グリルモール（スモークメッキ） ❸ヘッドランプカバー（ガンメタ塗装） ❹フォグカバーモール（メッキ） ❺フロントバンパーガーニッシュ（ツヤ有ガンメタ塗装） ❻フロントバンパーモール（メッキ）	 ❶フロントグリル（ツヤ有黒塗装） ❷グリルモール（漆黒メッキ） ❸ヘッドランプカバー（ツヤ有黒塗装） ❹フォグカバーモール（漆黒メッキ） ❺フロントバンパーガーニッシュ（ツヤ有黒塗装） ❻フロントバンパーモール（スモークメッキ）	
 ❼ドアウインドゥフレームモール（メッキ） ❽アウトサイドドアハンドル（メッキ） ❾サイドモール（メッキ） ●UVカットフロントクォーターグリーンガラス（高遮音性ガラス） ●スーパーUVカット&IRカット&撥水機能付 フロントドアグリーンガラス（高遮音性ガラス） ●UVカット機能付スライドドアプライバシーガラス（高遮音性）	 ❼ドアウインドゥフレームモール（漆黒メッキ） ❽アウトサイドドアハンドル（カラード） ❾サイドモール（スモークメッキ） ●UVカットフロントクォーターグリーンガラス ●スーパーUVカット&IRカット&撥水機能付 フロントドアグリーンガラス ●UVカット機能付スライドドアプライバシーガラス	
 ❿リヤスポイラーモール（メッキ） ⓫バックドアガーニッシュモール（メッキ） ⓬リヤバンパーモール（メッキ）	 ❿リヤスポイラーモール（漆黒メッキ） ⓫バックドアガーニッシュモール（漆黒メッキ） ⓬リヤバンパーモール（スモークメッキ）	
 ●225/55R 19タイヤ&19×7Jアルミホイール（切削光輝＋ブラック塗装）	 ●225/55R 19タイヤ&19×7Jアルミホイール（ブラックスパッタリング塗装）	

INTERIOR

Executive Lounge	Z Premier	
ハイブリッド車	ハイブリッド車	ターボガソリン車
 ●本革巻き3本スポークステアリングホイール（UZURAMOKU） ●インストルメントパネル（UZURAMOKU＋合成皮革巻き＋スパッタリング）	 ●本革巻き3本スポークステアリングホイール（DARK BROWN［木目調］） ●インストルメントパネル（合成皮革巻き＋スパッタリング）	
●読書灯	―	
●ドアトリム ・フロントドア（UZURAMOKU＋合成皮革巻き＋スパッタリング＋ステッチ付） ・スライドドア（UZURAMOKU＋合成皮革巻き＋スパッタリング） ・リヤクォーター（合成皮革巻き＋スパッタリング）	●ドアトリム ・フロントドア（合成皮革巻き＋スパッタリング） ・スライドドア（DARK BROWN［木目調］＋合成皮革巻き＋スパッタリング） ・リヤクォーター（合成皮革巻き＋スパッタリング）	
 ●デジタルインナーミラー	 ●自動防眩インナーミラー	
 ●14インチリヤシートエンターテインメントシステム	―	
 ●エグゼクティブラウンジシート（プレミアムナッパ本革シート表皮） ・パワーオットマン（伸縮機構付） ・大型アームレスト（カップホルダー各席1個＋小物入れ2個付） ・回転格納式テーブル（防汚処理付バニティミラー/各席1個付） ・リフレッシュシート ・快適温熱シート（オットマン&アームレストヒーター付）＋ ベンチレーションシート など	 ●エグゼクティブパワーシート（プレミアムナッパ本革シート表皮） ・パワーオットマン ・大型アームレスト（カップホルダー各席1個＋ポケット付） ・折りたたみ式サイドテーブル ・快適温熱シート＋ベンチレーションシート など	
 ●リヤマルチオペレーションパネル（脱着式）		
●JBLプレミアムサウンドシステム（15スピーカー）	●10スピーカー	

■画面はハメ込み合成です。 ■“JBL”はHarman International Industries, inc. の商標です。

トヨタ ヴェルファイア 主要装備一覧表

標準装備
メーカーオプション（ご注文時に申し受けます）
販売店装着オプション

			掲載ページ	Executive Lounge	Z Premier	
				2.5L ハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.4L ターボガソリン車
				2WD/E-Four	2WD/E-Four	2WD/4WD
				7人乗り		
外装						
足まわり	225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール（切削光輝＋ブラック塗装）	＊1	13・59	■	□	□
	225/55R19タイヤ&19×7Jアルミホイール（ブラックスパッタリング塗装）	＊1	13・57・59	□	■	■
	225/65R17タイヤ&17×6½Jアルミホイール（スパッタリング塗装）		13	−33,000 円（消費税抜き−30,000 円）	□	□
	225/65R17タイヤ&17×6½Jアルミホイール（シルバーメタリック塗装）		13	□	−110,000 円（消費税抜き−100,000 円）	
	ホイールハウスカバー		−	■	□	□
	スペアタイヤ（応急用T165/80D17）	＊2＊3＊4＊5	−	14,300円（消費税抜き13,000円）		
エクステリア	フロントグリル・ヘッドランプカバー		57・59	ガンメタ塗装	ツヤ有黒塗装	
	フロントバンパーガーニッシュ		57・59	ツヤ有ガンメタ塗装	ツヤ有黒塗装	
	グリルモール		57・59	スモークメッキ	漆黒メッキ	
	フォグカバーモール・バックドアガーニッシュモール・ドアウインドウフレームモール・リヤスポイラーモール		57・59	メッキ	漆黒メッキ	
	フロントバンパーモール・サイドモール・リヤバンパーモール		57・59	メッキ	スモークメッキ	
	ハイブリッドエンブレム（リヤ）		−	＊6	□	
	グレードエンブレム（リヤ）		−	■	□	□
	アウトサイドドアハンドル		59	メッキ	カラード	
ウインドウまわり・制御	UVカット&IRカット機能付ウインドシールドガラス（グリーン合わせ・高遮音性ガラス）		−	■	■	■
	UVカットフロントクォーターグリーンガラス		59	高遮音性ガラス	■	■
	スーパーUVカット&IRカット&撥水機能付フロントドアグリーンガラス		59	高遮音性ガラス	■	■
	UVカット機能付プライバシーガラス	スライドドア	59	高遮音性ガラス	■	■
		リヤクォーター・バックドア	−	■	■	■
	左右独立ムーンルーフ（電動シェード&挟み込み防止機能付）		22	■	■	■
	アクティブノイズコントロール		−	■	□	■
	アイドリングストップ機能（Stop & Start System）		−	□	□	■
全車標準装備 ●タイヤパンク応急修理キット＊2 ●マクファーソンストラット式フロントサスペンション ●ダブルウィッシュボーン式リヤサスペンション ●スタビライザー（フロント・リヤ） ●周波数感応型ショックアブソーバー ●フードサイレンサー ●エアスパッツ（フロント・リヤ）＊7 ●ダッシュサイレンサー ●パワーウインドウ（フロント・スライドドアガラスワンタッチ式/キーOFF後作動機能＋挟み込み防止機能＋速度制御機能付） ●ウォッシャー連動間欠フロントワイパー（時間調整式＋車速感応式＋ミスト機能付） ●オートワイパー（雨滴感知式） ●ウォッシャー連動間欠リヤワイパー（リバース連動機能付） ●リヤウインドウデフォッガー ●ばね上制振制御 など						
安全装備						
視界	3 眼 LED ヘッドランプ（ハイ・ロービーム / オートレベリング機能付）＋LED クリアランスランプ（デイタイムランニングランプ機能付）		13	■	■	■
	LED シーケンシャルターンランプ（フロント・リヤ）		13	■	■	■
	LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンカラードドアミラー（ヒーター・リバース連動機能・パノラミックビューモニターカメラ〈赤外線投光器〉付）		−	■	■	■
	LEDリヤフォグランプ	＊8	−	□	□	□
	自動防眩インナーミラー		59	−44,000円（消費税抜き−40,000円）	■	■
	デジタルインナーミラー		19・59	■	44,000円（消費税抜き40,000円）	
	カメラ洗浄機能（バックカメラ）		44	■	■	■
予防安全	Toyota Safety Sense	プリクラッシュセーフティ（歩行者［昼夜］・自転車運転者［昼夜］・自動二輪車［昼］検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー＋単眼カメラ方式）	39	■	■	■
		緊急時操舵支援（アクティブ操舵機能付）＋フロントクロストラフィックアラート［FCTA］＋レーンチェンジアシスト［LCA］	40・41	■	■	■
		レーントレーシングアシスト［LTA］＋レーンディパーチャーアラート［LDA］	41	■	■	■
		レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）	41	■	■	■
		アダプティブハイビームシステム［AHS］	42	■	■	■
		ロードサインアシスト［RSA］	40	■	■	■
		ドライバー異常時対応システム	41	■	■	■
		プロアクティブドライビングアシスト［PDA］	40	■	■	■
		発進遅れ告知機能［TMN］	42	■	■	■

			掲載ページ	Executive Lounge	Z Premier	
				2.5L ハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.4L ターボガソリン車
				2WD/E-Four	2WD/E-Four	2WD/4WD
				7人乗り		
予防安全	ブラインドスポットモニター［BSM］＋安心降車アシスト（ドアオープン制御付）［SEA］＋後方車両接近告知＋周辺車両接近時サポート（通報提案機能）＋後方車両への接近警報＋セカンダリーコリジョンブレーキ（停車中後突対応）		43	■	■	■
	車両接近通報装置		−	■	■	□
	プラスサポート（急アクセル時加速抑制）		45	■	■	■
	ITS Connect		46	27,500円(消費税抜き25,000円)		
	全席ELR付3点式シートベルト	フロントシート：プリテンショナー＋フォースリミッター＋テンションリデューサー機構付＆セカンドシート：フォースリミッター＋テンションリデューサー付	−	■	□	□
		フロントシート：プリテンショナー＋フォースリミッター＋テンションリデューサー機構付＆セカンドシート：フォースリミッター付	−	□	■	■
駐車・走行支援	トヨタチームメイト	アドバンスト パーク＋パーキングサポートブレーキ（周囲静止物） ＊9	37	リモート機能付		
		アドバンスト ドライブ（渋滞時支援）	37	■	■	■
	パーキングサポートブレーキ（前後方静止物＋後方接近車両＋後方歩行者） ＊9		45	■	■	■
	パノラミックビューモニター（床下透過表示機能付） ＊9		44	■	■	■
全車標準装備 ●LEDコーナリングランプ ●LEDフロントフォグランプ ●LEDリヤコンビネーションランプ ●LEDハイマウントストップランプ ●コンライト（ライト自動点灯＋消灯システム/ランプオートカットシステム） ●LEDライセンスランプ ●電動パーキングブレーキ ●ブレーキホールド ●EBD（電子制動力配分制御）付ABS&ブレーキアシスト ●S-VSC ●TRC ●緊急ブレーキシグナル ●ヒルスタートアシストコントロール ●ドライブスタートコントロール ●リヤシートリマインダー ●汎用ISOFIX対応チャイルドシート固定専用バー＋トップテザーアンカー（セカンドシート左右） ●SRSエアバッグ（運転席・助手席）＋SRSサイドエアバッグ（運転席・助手席）＋SRSカーテンシールドエアバッグ（フロント・セカンド・サードシート） ●全席シートベルト非着用警告灯（点滅式）＋リマインダー（警告音） ●アジャスタブルシートベルトアンカー（運転席・助手席） ●チャイルドプロテクター（スライドドア） など						
操作性						
計器盤	12.3インチTFTカラーメーター＋マルチインフォメーションディスプレイ（メーター照度コントロール付）		18	■	■	■
	カラーヘッドアップディスプレイ		18	■	■	■
操作系	本革巻き3本スポークステアリングホイール（ステアリングヒーター・ドライバーモニターカメラ付）		17・59	UZURAMOKU	DARK BROWN（木目調）	
	タッチトレーサーオペレーション		18	■	■	■
	ステアリングスイッチ（マルチインフォメーションディスプレイ・レーダークルーズコントロール・レーントレーシングアシスト・オーディオ・音声認識・ハンズフリー）		19	静電式		
	エレクトロシフトマチック＋パドルシフト		34	■	■	■
	シーケンシャルシフトマチック		−	Sモード		Mモード
	マイコンプリセットドライビングポジションシステム（ステアリング・シート・ドアミラー /3 メモリー付）		19	■	■	■
	EVドライブモード		35	■	■	□
ドア・キー	デュアルパワースライドドア（デュアルイージークローザー・挟み込み防止機能・ワンタッチシーソースイッチ付）		20	■	■	■
	パワースライドドア・パワーバックドア予約ロック機能		−	■	■	■
	パワーバックドア（バックドアイージークローザー・挟み込み防止機能・停止位置メモリー機能・パワーバックドアスイッチ〈車両サイド・バックドア下端〉付）		28	■	■	■
	後席用パワーサイドサンシェード（スライドドアガラス・リヤクォーターガラス）		22	■	■	■
	ユニバーサルステップ（スライドドア左右/メッキ加飾付）	＊5	20	66,000円（消費税抜き60,000円）		
	スマートエントリー（全ドア / アンサーバック機能付）＆スタートシステム（スマートキー 2 個）	＊10	−	■	■	■
全車標準装備 ●エコドライブモード ●電動パワーステアリング（車速感応型） ●電動チルト&テレスコピックステアリング（オートチルトアウェイ&リターン機能付） ●ランプ消し忘れウォーニング（ブザー） ●キー置き忘れ防止ウォーニング ●パワーイージーアクセスシステム（運転席） ●パワードアロック（運転席ドアキー連動） ●電気式フューエルリッドオープナー など						
内装						
空調	前後左右席独立温度コントロールフルオートエアコン（排気ガス検知式内外気自動切替システム付）		17	S-FLOW：前席集中モード付		
	蓄冷エバポレーター（フロント）		−	□	□	■
	ナノイーX		17	フロント・リヤ	フロント	
照明	読書灯		21	■	□	□
	イルミネーテッドエントリーシステム（スタートスイッチ＋ LED フロントドームランプ・LED ルーフカラーイルミネーション＋後席用 LED ドームランプ・足元照明）		−	■	■	■
	LEDフロントパーソナルランプ（静電スイッチ）＋LEDフロントドームランプ		−	■	■	■
	LEDルーフカラーイルミネーション（色替え＋調光機能付）		21	■	■	■
	後席用 LED ドームランプ		21	■	■	■
シート	プレミアムナッパ本革シート表皮	＊11	58	■	■	■
	フロントシート	運転席 8 ウェイパワーシート（前後スライド＋リクライニング＋シート上下＋チルトアジャスター）＆助手席 4 ウェイパワーシート（前後スライド＋リクライニング）＋後席用アシストグリップ	−	■	■	■

			掲載ページ	Executive Lounge	Z Premier	
				2.5L ハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.4L ターボガソリン車
				2WD/E-Four	2WD/E-Four	2WD/4WD
				7人乗り		
シート	助手席可倒式ヘッドレスト		–	●		
	快適温熱シート＋ベンチレーションシート（運転席・助手席）		17	●	●	●
	助手席肩口パワーシートスイッチ（シートスライド＆リクライニング）		–	●	●	●
	デッキサイドセカンドパワーシート操作スイッチ		28	●		
	セカンドシート	**エグゼクティブラウンジシート** 〈機能〉 ●パワーロングスライド　●リフレッシュシート ●パワーリクライニング　●メモリー機能（パワーリクライニング・パワーオットマン・チルトアジャスター） 〈装備〉 ●パワーオットマン（伸縮機構付）　●上下調整式大型ヘッドレスト ●大型アームレスト（カップホルダー各席１個＋小物入れ２個付） ●マニュアルウォークインレバー ●快適温熱シート（オットマン＆アームレストヒーター付）＋ベンチレーションシート ●回転格納式テーブル（防汚処理付バニティミラー付 / 各席１個） ●リヤマルチオペレーションパネル（脱着式） ●ファイルホルダー（物落ち防止スペーサー付）	17・24・25・59	●		
		エグゼクティブパワーシート 〈機能〉 ●ロングスライド　●パワーリクライニング 〈装備〉 ●パワーオットマン　●上下調整式大型ヘッドレスト ●大型アームレスト（カップホルダー各席１個＋ポケット付） ●快適温熱シート＋ベンチレーションシート ●折りたたみ式サイドテーブル	17・23・59		●	●
	サードシート	**5:5分割2ポジションスペースアップシート** 〈機能〉●跳ね上げアシスト機構　●スライド　●リクライニング 〈装備〉●ヘッドレスト（全席）　●回転式センターアームレスト	28	●	●	●
内装	インストルメントパネル		59	UZURAMOKU＋合成皮革巻き＋スパッタリング	合成皮革巻き＋スパッタリング	
	ドアアームレスト（合成皮革巻き＋ステッチ）		–	●	●	●
	ドアトリム	フロントドア	–	UZURAMOKU＋合成皮革巻き＋スパッタリング＋ステッチ付	合成皮革巻き＋スパッタリング	
		スライドドア	–	UZURAMOKU＋合成皮革巻き＋スパッタリング	DARK BROWN（木目調）＋合成皮革巻き＋スパッタリング	
		リヤクォーター	–	合成皮革巻き＋スパッタリング		
	スピーカーグリル（フロントドア）		–	スパッタリング	●	●
	センターピラーロングアシストグリップ（左右）		20	合成皮革巻き		
	天井ロングアシストグリップ（セカンドシート左右）		20	合成皮革巻き	●	●
	回転式アシストグリップ（4個）		–	●	●	●
電源	アクセサリーコンセント（AC100V・100W/センターコンソール後部1個）	＊12	–			●
	アクセサリーコンセント（AC100V・1500W/非常時給電システム付/センターコンソール後部1個・ラゲージルーム右側1個）	＊13	31	●	●	
	充電用 USB 端子（Type-C/ センターコンソールボックス：前部１個・内部１個、セカンドシート：各１個、リヤクォータートリムトレイ：各１個）	＊14	30	●	●	●
	おくだけ充電	＊15	30	●	●	●
収納	センターコンソールボックス（両側オープン/照明付）		30	リヤボックス付（合成皮革巻き）	リヤボックス付	
	シートバックポケット（運転席・助手席）		–	●	●	●
	グローブボックス（合成皮革巻き/鍵・照明付）		30	●	●	●
	天井収納ボックス		21	●	●	●
	ラゲージサイドボックス（助手席側）		–			●

全車標準装備　●リヤエアコンコントロールパネル（時計付）　●クリーンエアフィルター（花粉脱臭タイプ）　●ステップ照明　●ラゲージルームランプ（3個/バックドア連動）　●ドアカーテシランプ（フロントドア）　●サンバイザー（バニティミラー［運転席・助手席］＋照明［運転席・助手席］＋チケットホルダー［運転席］）　●インサイドドアハンドル（フロント：メッキ、リヤ：金属調塗装）　●ドアスカッフプレート（車名ロゴ入り）　●カップホルダー（運転席・助手席）　●フロントドアポケット＆ボトルホルダー　●センターコンソールカップホルダー（2個）　●コンソールアッパートレイ　●スライドドアボトルホルダー　●リヤクォータートリムボトルホルダー＆トレイ　●オーバーヘッドコンソール（ダウンライト付）　●助手席コンソールサイドトレイ　●スライドトレイ式足元収納（フロントシート後方）　●サードシートスライド機構付ラゲージ床下収納＊2　●コートフック（4個）　●デッキフック（2個）　●ラゲージフック（2個）　●エコバッグフック（運転席・助手席シートバック）　●脱着折りたたみ式デッキボード　●リヤクォーター小物入れ（運転席側）　●アクセサリーソケット（DC12V・120W/1個）＊16　●外部給電アタッチメント（ハイブリッド車）　など

			掲載ページ	Executive Lounge	Z Premier	
				2.5L ハイブリッド車	2.5L ハイブリッド車	2.4L ターボガソリン車
				2WD/E-Four	2WD/E-Four	2WD/4WD
				7人乗り		
エンターテインメント						
ナビ・オーディオ	CD・DVDデッキ	＊17	–	41,800円（消費税抜き38,000円）		
	14インチリヤシートエンターテインメントシステム		21・59	●		
	後席ディスプレイ		–		●	●
	HDMI入力端子＊18（センターコンソールボックス内部1個）		–	＋センターコンソール後部1個	●	●
	ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plus ＊19 【ナビ】コネクティッドナビ対応（車載ナビ有）、FM 多重 VICS 【オーディオ・ビジュアル】14 インチ HD ディスプレイ、AM/FM チューナー（ワイド FM 対応）、TV（フルセグ）、USB 入力（動画・音楽再生 / 給電［Type-C］）＊20 【スマートフォン連携】Apple CarPlay 対応、Android Auto™ 対応、Miracast® 対応 【T-Connect】マイカーサーチ、ヘルプネット ®、e ケア、マイセッティングなど＊21 【その他】Bluetooth® 対応（ハンズフリー / オーディオ）、ETC2.0 ユニット（VICS 機能付）＋光ビーコンユニット付＊22 ＊23		18・22・48〜53	JBL プレミアムサウンドシステム（15 スピーカー / 12ch オーディオアンプ）	10 スピーカー	
全車標準装備　●シャークフィンアンテナ　●DCM（専用通信機）　●気象情報連動エアコン制御（ハイブリッド車）＊21　●先読みSOC：目的地予測（ハイブリッド車）＊21　など						
その他						
その他	盗難防止システム（イモビライザーシステム＋オートアラーム）［国土交通省認可品］		–	●	●	●
	寒冷地仕様（ウインドシールドデアイサー＋PTCヒーター＊24＋エンブレムヒーターなど）＊8＊25		–	28,600円（消費税抜き26,000円）		
	工具	ジャッキ＋ジャッキハンドル＋ホイールナットレンチ ＊3	–			
		ジャッキ＋ジャッキハンドル＋ホイールナットレンチ ＊4	–	●	●	●

＊1. 225/55R19タイヤ＆19×7Jアルミホイールには、タイヤチェーンを取り付けることはできません。
＊2. スペアタイヤを選択した場合、タイヤパンク応急修理キットは非装着となり、サードシートスライド機構付ラゲージ床下収納の右側に装着されます。
＊3. スペアタイヤとジャッキ＋ジャッキハンドル＋ホイールナットレンチはセットでメーカーオプション。
＊4. スペアタイヤと販売店装着オプションのジャッキ＋ジャッキハンドル＋ホイールナットレンチは同時装着できません。
＊5. スペアタイヤとユニバーサルステップは同時装着できません。
＊6. E-Four車の場合、E-Fourエンブレム（リヤ）が追加されます。
＊7. 寒冷地仕様を選択した場合、フロントのみになります。
＊8. 寒冷地仕様を選択した場合、LEDリヤフォグランプが同時装着されます。
＊9. 字光式ナンバープレートは同時装着できません。
＊10. 植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、電波によりそれらの機器に影響を及ぼすおそれがありますので、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカー等の機器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので、販売店にご相談ください。
＊11. プレミアムナッパ本革のシートサイドとシートバックの一部に人工皮革を使用しています。
＊12. 100W以下の電気製品をご使用ください。ただし、100W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。
＊13. 合計1500W以下の電気製品をご使用ください。ただし、1500W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。
＊14. DC5V/3.0A（消費電力15W）の電源としてご使用ください。
＊15. 植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おくだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電操作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。また、設置場所はコンソールアッパートレイ部となります。
＊16. 120W以下の電気製品をご使用ください。ただし、120W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。
＊17. ディスクによっては再生できない場合があります。
＊18. ご利用には別途市販のケーブルが必要です。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。
＊19. CD・DVDデッキは搭載されていません。
＊20. スマートフォンの接続にはデータ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。
＊21. ご利用には、T-Connectの契約が必要です。基本利用料は初度登録日から5年間無料、6年目以降は330円（消費税抜き300円）/月が必要です。
＊22. ETC2.0ユニットは、今後新たに追加されるサービスおよびシステム変更には対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。ETC2.0ユニットは新しいセキュリティ規格に対応しています。また、別途セットアップ費用が必要となります。
＊23. 光ビーコンによる道路交通情報の表示に対応しています。
＊24. PTC［自己温度制御システム］: Positive Temperature Coefficient
＊25. 寒冷地仕様は、寒冷地での使用を考慮して、装備の充実を図っております。なお、北海道地区には寒冷地仕様が全車標準装備となります。

販売店装着オプションの後席ディスプレイは、2023年8月の発売予定となります。

■「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。
■価格はメーカー希望小売価格＜（消費税10%込み）'23年6月現在のもの＞で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。
■ nanoe、ナノイー及び nanoe マークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。
■「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
■ Apple CarPlay は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。　■ Android Auto™は、Google LLC の商標です。
■ "JBL" は Harman International Industries, inc. の商標です。　■ "Miracast®" は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。　■ "Bluetooth®" は Bluetooth SIG, Inc. の商標です。
■ HDMI および HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の登録商標です。　■ "ヘルプネット ®" は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

環境

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050

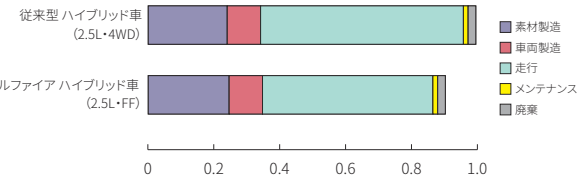
トヨタは、気候変動、水不足、資源枯渇、生物多様性の損失など、地球環境の問題に対し、これまでも広く取り組んできました。今後も環境への取り組みを通じて、SDGsの実現に貢献します。

(https://global.toyota/jp/sustainability/esg/environmental-policy/)

■ カーボンニュートラルの 実現

トヨタは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO_2排出量を削減する取り組みを進めます。

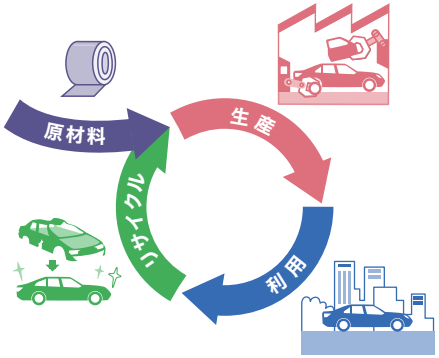
LCA 実施結果　CO_2 二酸化炭素（Carbon Dioxide）



トヨタでは、資源採取から廃棄・リサイクルまでの各段階を、クルマが環境に与える要因を定量的に総合評価する手法（LCA『ライフサイクルアセスメント』:Life Cycle Assessment）で評価し、自動車の生涯走行距離 10 万 km(10 年) で計算した場合の結果を指数で示しています。トヨタが乗用車を対象に実施している LCA の手法は、ドイツの第三者認証機関テュフラインランドによる ISO14040/14044 規格に基づく審査・認証を受けました。

■ 究極の循環型社会をめざして

トヨタでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



■ 人と自然が共生するために

トヨタは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。

トヨタ ヴェルファイア 環境仕様

車両型式			6AA-AAHH40W			6AA-AAHH45W					5BA-TAHA40W		5BA-TAHA45W	
車両重量		kg	2,150~2,180	2,190~2,210	2,160~2,190	2,200~2,220	2,230~2,270	2,210~2,230	2,240~2,270	2,220~2,270	2,280	2,290~2,330	2,160~2,190	2,180~2,210	2,220~2,250	2,240~2,270
CO_2排出量*1 WLTCモード		g/km	125		131		133	135		139		141	213	225	223	228
排出ガス	認定レベル値または適合規制値 CO/NMHC/NOx/PM	g/km	1.15/0.025/0.013/0.005										1.15/0.05/0.025/0.005			
車外騒音	規制区分		平成28年騒音規制 M1A2A					平成28年騒音規制 M1B2A					平成28年騒音規制 M1A2A			
	加速（規制値）/定常/近接	dB	70/ー/68					71/ー/69					70/ー/71			
冷媒の種類（GWP値*2）/使用量		g	HFO-1234yf(1*3)/770													
環境負荷物質削減	鉛/水銀		自工会2006年自主目標達成（1996年比1/10以下*4）/自工会自主目標達成（2005年1月以降使用禁止*5）													
	カドミウム/六価クロム		自工会自主目標達成（2007年1月以降使用禁止）/自工会自主目標達成（2008年1月以降使用禁止）													
車室内VOC*6			自工会目標達成（厚生労働省室内濃度指針値以下）													
環境負荷物質使用状況等	鉛		電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子（PZTセンサー）等に使用 鉛廃止済み部品 ：電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホース、ホイールバランサー、電球と点火プラグ、塩ビ・ゴム部品、バルブシート、軸受けなど													
	水銀		水銀廃止済み部品 ：コンビネーションメーター													
	六価クロム		六価クロムの使用無し/六価クロム廃止済み部品 ：金属部品類やボルト・ナット類の防錆目的コーティング他													
	カドミウム		カドミウムの使用無し/カドミウム廃止済み部品 ：電気・電子部品のICチップ基板、厚膜ペースト他													
リサイクル関係	リサイクルし易い材料を使用した部品		バンパーカバー・インストルメントパネル・その他内装材													
	樹脂、ゴム部品への材料表示		あり													
	リサイクル材の使用		ダッシュサイレンサー等													

*1. 燃料消費率は「主要諸元表」をご覧ください。 *2. GWP：Global Warming Potential（地球温暖化係数） *3. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められております。 *4. 1996年乗用車の業界平均1,850g（リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く）。 *5. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯（交通安全上必須な部品の極微量使用を除外）。 *6. VOC：Volatile Organic Compounds

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

リサイクル料金表（全車）　※リサイクル料金は'23年6月時点の金額。

リサイクル預託金				資金管理料金	合 計
シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
16,020円	2,800円	ー	130円	290円	19,240円

■リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者（譲渡人）は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者（譲受人）からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取扱い販売店におたずねください。

トヨタ ヴェルファイア 主要諸元表

			ハイブリッド車		ターボガソリン車
			2WD/E-Four		2WD/4WD
			Executive Lounge	Z Premier	
			7人乗り		
■車両型式・駆動方式・重量・性能					
車両型式		2WD（前輪駆動方式）	6AA-AAHH40W-PFXZB	6AA-AAHH40W-PFXTB	5BA-TAHA40W-PFZTT
		E-Four（電気式4輪駆動方式）	6AA-AAHH45W-PFXZB	6AA-AAHH45W-PFXTB	—
		4WD（4輪駆動方式）	—	—	5BA-TAHA45W-PFZTT
車両重量		kg	2,250[2,310] ※1※2	2,190[2,250] ※1※2	2,180[2,240] ※1※2
車両総重量		kg	2,635[2,695] ※1※2	2,575[2,635] ※1※2	2,565[2,625] ※1※2
燃料消費率	WLTC（国土交通省審査値）	km/L	17.5[16.5]	17.7[16.7] ※3	10.3[10.2] ※4
	市街地モード	km/L	15.3[14.2]	15.6[14.4] ※3	7.1[7.3] ※4
	郊外モード	km/L	19.0[17.8]	19.3[18.1] ※3	10.6[10.1] ※4
	高速道路モード	km/L	17.6[16.9]	17.8[17.0] ※3	12.6[12.2] ※4
主要燃費改善対策			ハイブリッドシステム、アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御、電気式無段変速機		アイドリングストップ装置、筒内直接噴射、可変バルブタイミング、電動パワーステアリング、充電制御
最小回転半径		m	5.9		
■寸法・定員					
全長		mm	4,995		
全幅		mm	1,850		
全高		mm	1,945※5		
ホイールベース		mm	3,000		
トレッド	フロント/リヤ	mm	1,600/1,600[1,605]		1,600/1,600
最低地上高 ※6		mm	160※7		155※8
室内	長/幅/高 ※6	mm	3,005/1,660/1,360		
乗車定員		名	7		
■エンジン					
型式			A25A-FXS		T24A-FTS
総排気量		L	2.487		2.393
種類			直列4気筒		直列4気筒インタークーラー付ターボ
使用燃料			無鉛レギュラーガソリン		無鉛プレミアムガソリン
内径×行程		mm	87.5×103.4		87.5×99.5
最高出力〈ネット〉		kW(PS)/r.p.m.	140(190)/6,000		205(279)/6,000
最大トルク〈ネット〉		N・m(kgf・m)/r.p.m.	236(24.1)/4,300～4,500		430(43.8)/1,700～3,600
燃料供給装置			筒内直接＋ポート燃料噴射装置〈D-4S〉		筒内直接＋ポート燃料噴射装置〈D-4ST〉
燃料タンク容量		L	60		75[65]
■走行装置					
サスペンション	フロント		マクファーソンストラット式コイルスプリング		
	リヤ		ダブルウィッシュボーン式コイルスプリング		
ブレーキ	フロント/リヤ		ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク		
	作動方式		油圧・回生ブレーキ協調式		油圧式
■トランスミッション・変速比・減速比					
トランスミッション			電気式無段変速機		Direct Shift-8AT（電子制御8速オートマチック）
第1速/第2速/第3速/第4速/第5速/第6速/第7速/第8速			—		5.519/3.184/2.050/1.491/1.234/1.000/0.800/0.673
後退			—		4.220
減速比			3.638[フロント:3.638/リヤ:10.781]		3.329[フロント:3.329/リヤ:2.277]
■フロントモーター					
型式			5NM		—
種類			交流同期電動機		—
最高出力		kW(PS)	134(182)		—
最大トルク		N・m(kgf・m)	270(27.5)		—
■リヤモーター（E-Fourのみ）					
型式			[4NM]		—
種類			[交流同期電動機]		—
最高出力		kW(PS)	[40(54)]		—
最大トルク		N・m(kgf・m)	[121(12.3)]		—
■動力用主電池					
種類			ニッケル水素電池		—
容量		Ah	5		—

●[ ]はE-Fourまたは4WD車です。
※1. 17インチタイヤを装着した場合、20kg減少します。 ※2. ユニバーサルステップを装着した場合、20kg増加します。 ※3. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC：18.6[17.2]km/L、市街地：16.2[14.8]km/L、郊外：20.2[18.7]km/L、高速道路：18.7[17.4]km/Lとなります。 ※4. 17インチタイヤを装着した場合、各モード燃費はWLTC：10.9[10.4]km/L、市街地：7.5[7.4]km/L、郊外：11.2[10.5]km/L、高速道路：13.2[12.5]km/Lとなります。 ※5. 17インチタイヤを装着した場合、1,935mmとなります。 ※6. 社内測定値。 ※7. 17インチタイヤを装着した場合、150mmとなります。 ※8. 17インチタイヤを装着した場合、145mmとなります。
■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは高速道路等での走行を想定しています。
■エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値（自工会調べ）となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ(https://toyota.jp/ecocar/about1/)をご確認、または販売店におたずねください。

■“VELLFIRE” “EXECUTIVE LOUNGE” “Toyota Teammate” “TOYOTA SAFETY SENSE” “T-Connect” “TNGA” “E-Four” “EFI” “VSC” “TRC” “VVT-i”“TOYOTA D-4S” “TOYOTA D-4ST” “コンライト” “マイカーサーチ”はトヨタ自動車（株）の商標です。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値
■製造事業者：トヨタ自動車株式会社

Photo（表紙）：Z Premier（ターボガソリン・2WD）。ボディカラーはブラック〈202〉。ユニバーサルステップ、デジタルインナーミラーはメーカーオプション。

For Your Life
暮らしの中で、私たちトヨタにできること

アフターサービスなら トヨタサービス toyota.jp/after_service/
クルマを借りるなら TOYOTA Rent a Car www.toyota.co.jp/rent/
中古車を買うなら TOYOTA 認定中古車 gazoo.com/U-Car/nintei/index.html
クルマを売るなら トヨタのクルマ買取 www.toyota.jp/akaitori/
クルマ好きが集まる場所 GAZOO gazoo.com
クレジットカードなら TS3 tscubic.com
スマホ買うなら トヨタのau toyota.jp/information/campaign/pipit/
家を建てるなら TOYOTA HOME www.toyotahome.co.jp
マリンレジャーなら TOYOTA MARINE www.toyota.co.jp/marine/
■上記のサービス・商品につきましては、一部取り扱いのない地域・店舗がございます。

詳しくは! https://toyota.jp

後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。

このカタログに関するお問い合わせは、お近くのヴェルファイア取り扱い販売店
または下記のお客様相談センターへ
トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター
全国共通・フリーコール 0800-700-7700 オープン時間 365日9:00～18:00
所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は'23年6月現在のもの)
ボディカラーおよび内装色は撮影の条件、ご覧になる印刷物または画面によって実際の色とは異なって見えることがあります。

フォーム/チャット/手話通訳のお問い合わせサービスもご利用いただけます。
詳しくはWEBページからご覧ください。

START YOUR IMPOSSIBLE